

行方市 防災

保存版

令和8年3月

ハザードマップ

NAMEGATA CITY HAZARD MAP

このハザードマップは、想定しうる最大規模の洪水浸水想定と地震の想定をみなさんにお知らせし、水害や地震などから命を守るための対応や備えについて考えてもらうためのものです。

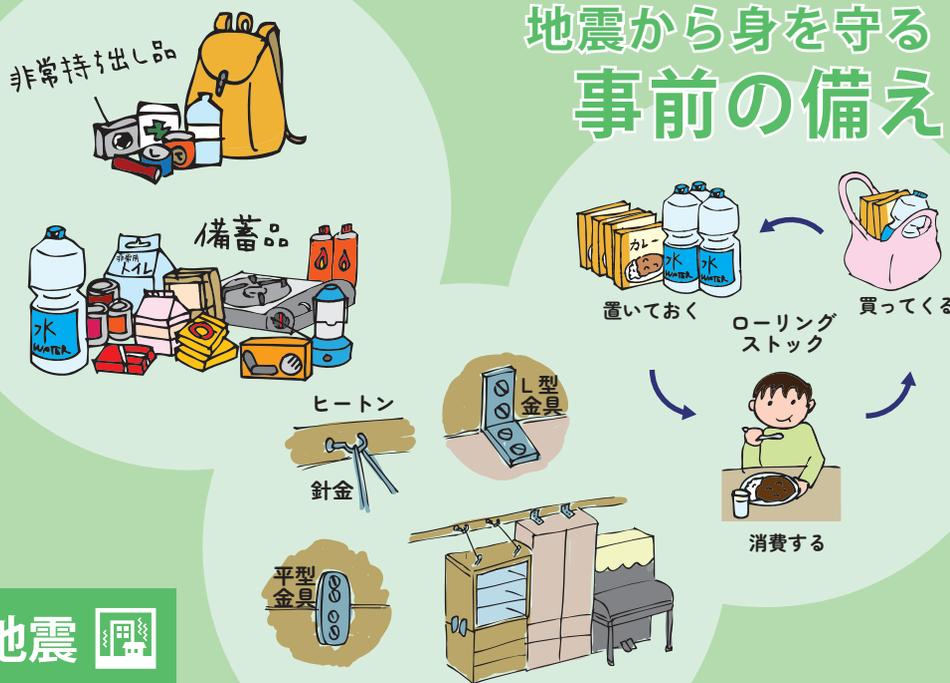
災害から命を守るために必ずご確認ください

洪水・土砂災害の危険性が高まる前に 早めの避難



水害

地震から身を守る 事前の備え



地震

目次

水害・地震共通

気づきマップ 2-3 ページ

水害編

水害対応の心得 4-5 ページ

避難を助ける情報 6-7 ページ

逃げどきマップで考えよう！
洪水・土砂災害からの避難対応 8-9 ページ

逃げどきマップ 10-27 ページ

逃げどきマップ1 玉造地区 10-11 ページ

逃げどきマップ2 玉造地区・北浦地区 12-13 ページ

逃げどきマップ3 玉造地区・北浦地区 14-15 ページ

逃げどきマップ4 北浦地区 16-17 ページ

逃げどきマップ5 玉造地区・北浦地区・麻生地区 18-19 ページ

逃げどきマップ6 北浦地区・麻生地区 20-21 ページ

逃げどきマップ7 麻生地区 22-23 ページ

逃げどきマップ8 麻生地区 24-25 ページ

逃げどきマップ9 麻生地区 26-27 ページ

洪水浸水想定区域図 28-29 ページ

地震編

地震対応の心得 30-31 ページ

地震想定マップ 32-33 ページ

水害・地震共通

避難施設一覧 34 ページ

避難施設の種類・避難生活の心得 35 ページ

情報の取得方法 36 ページ

災害時の連絡・問い合わせ先 37 ページ

非常持ち出し品・備蓄品 38 ページ

—自助・共助の重要性— 地域のちから 39 ページ

マイタイムライン 裏表紙

発行 行方市 (令和8年3月発行)
お問い合わせ 行方市総務課 TEL. 0299-72-0811 (代表)
URL <https://www.city.namegata.ibaraki.jp/>

気づきマップ

Kizuki Map

このマップは、公表されている洪水浸水想定区域図等をもとに、行方市がどのような災害の影響を受けやすいかを示したものです。

あくまで想定であるため、色がついていないところでも災害が起こるおそれがあります。

地震の影響

地震の揺れは市全域に影響があります。市内の多くは最大で震度5弱～6弱、一部では震度6強が予測されています。また、地震の揺れによって液状化やがけ崩れが起こるおそれがあります。

茨城県地震被害想定調査を基に記載しています。

行方市で想定されている水害の種類

外水氾濫

川が氾濫したり、堤防が壊れたりなどして、市街地に川から大量の水が一気に押し寄せてきます。



気づきマップ上での表示

各河川・湖の浸水想定区域図（想定最大規模）を基に表示

- 霞ヶ浦・北浦の洪水の影響を受けやすい地域
- 園部川の洪水の影響を受けやすい地域
- 梶無川の洪水の影響を受けやすい地域
- 武田川の洪水の影響を受けやすい地域
- 山田川の洪水の影響を受けやすい地域
- 蔵川の洪水の影響を受けやすい地域
- 雁通川の洪水の影響を受けやすい地域
- 城下川の洪水の影響を受けやすい地域

- ### 凡例
- 河川カメラ
 - 雨量計
 - 水位観測所
 - 危機管理型水位計
 - 湖心
 - 国道
 - 県道

内水氾濫

低いところに水が溜まったり、雨水を下水道や川で排水できずに、市街地が水浸しになります。



気づきマップ上での表示

内水氾濫の影響を受けやすい地域

令和5年度に行方市が公共下水道が整備されている地域のみ実施した調査での内水氾濫浸水想定区域（想定最大規模）を基に表示

土砂災害

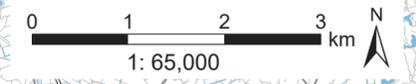
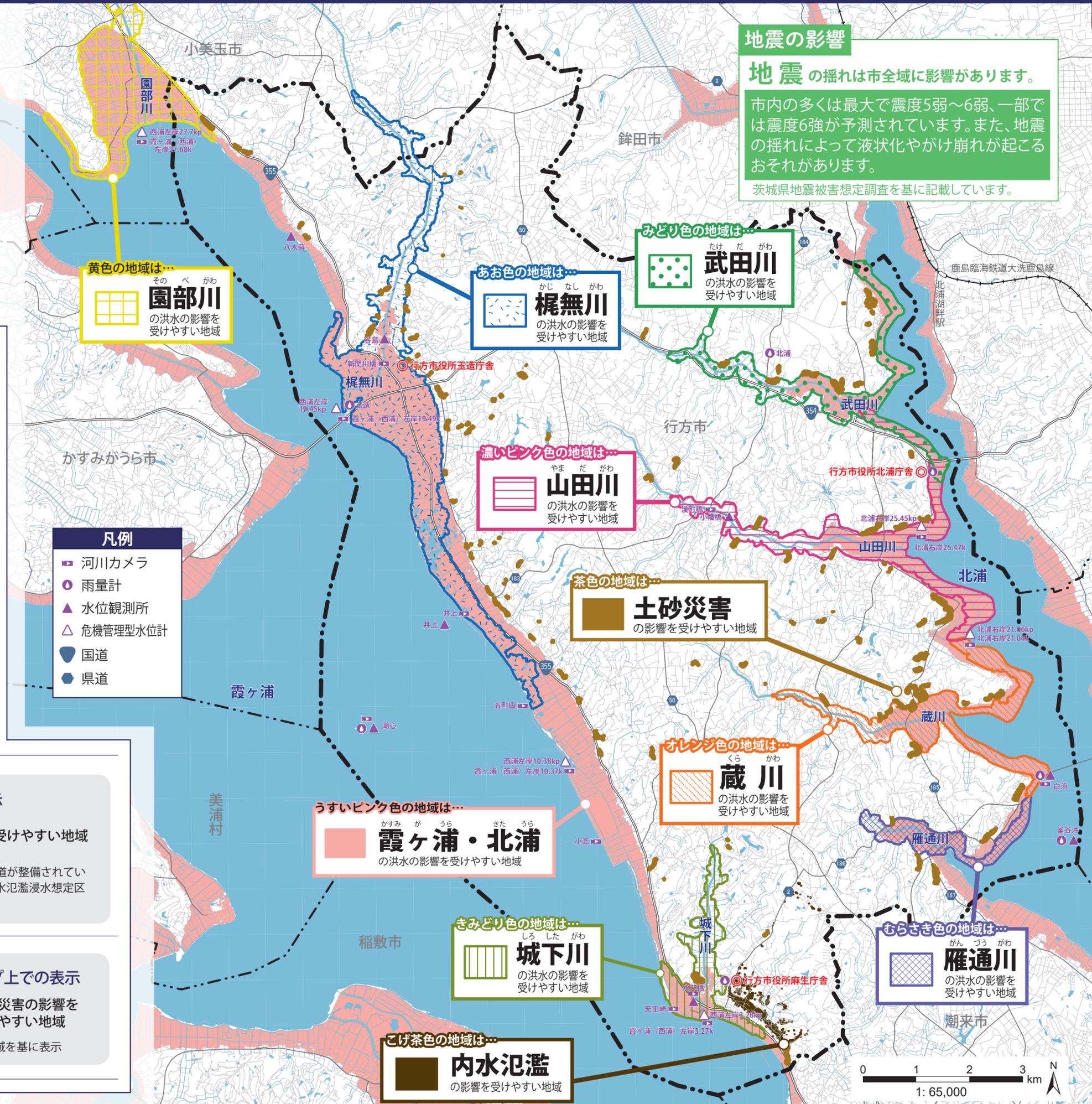
大雨や地震で山や崖が崩れる土砂災害のうち、行方市では斜面が急に崩れ落ちる「がけ崩れ」の警戒区域が指定されています。



気づきマップ上での表示

土砂災害の影響を受けやすい地域

土砂災害警戒区域を基に表示



原則 / 早めの避難

河川の氾濫や土砂災害の危険性が高まる前に避難

積極的に情報を入手したり、まわりの状況に注意し、避難のきっかけをつかみましょう。



※避難所に入れる人数は限られます。親戚・友人宅などへの避難も検討してください。

早い段階の避難先

たとえばこんなところへ・・・

- ▶ 親戚・友人宅など、市内に限らずより安全な場所
- ▶ 開設された指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所
避難所の開設状況は、防災行政無線や市ホームページで確認しましょう。



逃げ遅れたら / その場そのときで命を守る対応を

避難することに危険を感じたら、命を守れる場所へ

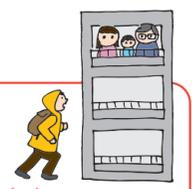
大雨や強風、夜暗いときなどに避難することは危険を伴います。無理に避難せずに少しでも安全な場所で身を守りましょう。



逃げ遅れたときの避難先

たとえばこんなところへ・・・

- ▶ 最寄りの高く丈夫な建物や高台
- ▶ 自宅の2階以上、斜面から離れた部屋
- ▶ 指定避難所に限らず、駆け込めるところ



市が発令する避難情報

市は、災害の進展に合わせて避難情報を発令します。必要なときに情報を受け取れるよう、確認しておきましょう。

情報の取得方法は、36ページ



ただし、中小河川の氾濫や土砂災害の場合、急激に事態が進展することが多く、避難情報が遅れる場合があります。

警戒レベル 3 高齢者等避難 → 警戒レベル 4 避難指示 → 警戒レベル 4 までに必ず避難 → 警戒レベル 5 緊急安全確保



洪水災害は 気象情報、水位情報にも注意

洪水災害は、避難情報に加え、気象情報や水位の情報に注意しましょう。また、周辺の雨にも気を付けましょう。

気象情報・水位情報は、6～7、36ページ

土砂災害は 周辺の雨、予兆現象にも注意

土砂災害は、避難情報を発令することが非常に難しい災害です。避難情報に加え、周辺の雨や予兆現象に注意する習慣をつけましょう。また、地域で情報を共有することも重要です。

周辺の雨、予兆現象は、7ページ

余裕を持って早めに避難しましょう

夜間の避難は視界が悪く、音も聞こえづらいため、危険です。台風の接近や、大雨が降り続く予想の場合は、暗くなる前に早めに避難しましょう。



小さな水路にも注意しましょう

増水した水路に近づいたり、横切るとはやめましょう。



土砂災害から避難するときは

できるだけ、斜面や渓流から離れた道を選びましょう。



浸水の中を避難するのは危険です

冠水しやすい道路の通行は避けましょう。水圧でドアが開かなくなり車に閉じ込められたり、歩行中に濁水で足元が見えず、側溝に転落したりする恐れがあります。



避難先を各自で確保しましょう

親戚・友人宅や、職場・宿泊施設など、指定避難所に限らず、安全な場所に早めに避難しましょう。普段から、いざというときには避難させてもらえるように、お願いしておきましょう。



少しでも安全な場所に避難しましょう

逃げ遅れてしまったら、2階以上に上がり、斜面から離れた部屋など、少しでも安全な場所へ避難しましょう。



自宅にとどまる場合には準備と覚悟を

浸水や孤立した場合には、水道や電気、ガス、トイレなどが使えなくなるおそれがあります。自宅にとどまる場合には、飲料水や食料などの準備と、不便を強いられることへの覚悟が必要です。



非常用備蓄品一覧は、38ページ

警戒レベル・避難情報

市は避難指示等の避難情報を、気象庁等が発表する気象情報や河川の水位情報などを参考にして発令します。あなたや家族の状況に応じて、避難のタイミングなどを検討しておきましょう。

緊急度	警戒レベル	避難情報・気象情報	河川水位情報	とるべき行動
緊急度 ↓ 高	警戒レベル 1	早期注意情報 気象庁が発表 今後気象状況悪化のおそれ	水防団待機水位 霞ヶ浦 北浦 出島 水位観測所 白浜 水位観測所 1.50m 平常時の水位(1.20m)より0.30m上昇	災害への心構えを高める
	警戒レベル 2	レベル2 大雨注意報 レベル2 氾濫注意報 レベル2 土砂災害注意報 気象庁が発表	氾濫注意水位 霞ヶ浦 北浦 出島 水位観測所 白浜 水位観測所 2.10m 平常時の水位(1.20m)より0.90m上昇	自らの避難行動を確認
	警戒レベル 3	高齢者等避難 行方市が発令 気象庁が発表 レベル3 大雨警報 レベル3 氾濫警報 レベル3 土砂災害警報	避難判断水位 霞ヶ浦 北浦 出島 水位観測所 白浜 水位観測所 2.50m 平常時の水位(1.20m)より1.30m上昇	危険な場所から高齢者等 [※] は避難 <small>※避難先までの移動に時間がかかる方</small>
	警戒レベル 4	避難指示 行方市が発令 気象庁が発表 レベル4 大雨危険警報 レベル4 氾濫危険警報 レベル4 土砂災害危険警報	氾濫危険水位 霞ヶ浦 北浦 出島 水位観測所 白浜 水位観測所 2.60m 平常時の水位(1.20m)より1.40m上昇	危険な場所から全員避難
	警戒レベル 5	緊急安全確保 行方市が発令 <small>災害の状況を確実に把握できるものでないため、必ず発令されるものではありません。</small> 気象庁が発表 レベル5 大雨特別警報 レベル5 氾濫特別警報 レベル5 土砂災害特別警報	堤防を越える水位に到達 	命の危険 直ちに安全確保!

災害発生危険が迫る <警戒レベル4までに必ず避難！>

避難情報以外の避難を助ける情報

気象解説情報 (台風第○号)

台風が発生した時や、日本が経路や暴風域に入るおそれがあるときなどに発表されます。

気象解説情報 (線状降水帯半日前予測)

線状降水帯による大雨の可能性が程度まで高まった場合に、半日ほど前から発表されます。

気象防災速報 (線状降水帯直前予測)

線状降水帯による大雨の可能性が程度まで高まった場合に、2～3時間ほど前から発表されます。

気象防災速報 (線状降水帯発生)

大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で実際に降り続けているときに発表されます。

気象防災速報 (記録的短時間大雨)

災害の発生につながるような、まれにしか観測されない大雨が降っているときに発表されます。

気象防災速報 (竜巻注意 / 竜巻目撃)

積乱雲の接近により、竜巻やダウンバーストなどの激しい突風が発生する可能性が高まったときに発表されます。

※気象庁が発表する情報は、令和8年より大きく変わります。本マップに掲載した内容は、令和8年5月下旬から運用開始予定の新しい気象情報です。

こちらより詳細をご確認いただけます



河川水位情報 河川の水位は、テレビやインターネットで確認できます。

国土交通省 川の防災情報

URL https://www.river.go.jp



茨城県土木部 雨量・河川水位情報

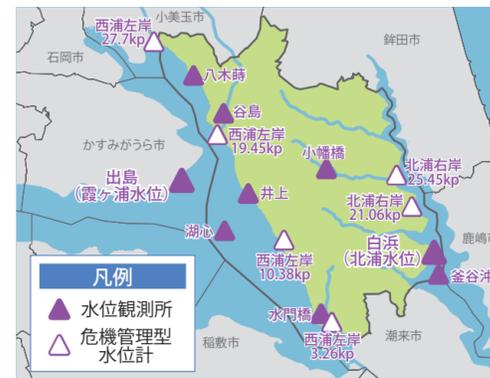
URL http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/



ボタン (データ放送)

ch NHK 総合 (1ch)

河川水位や雨量情報などが確認できます。

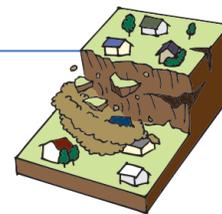


行方市周辺の水位観測所の位置

土砂災害の予兆現象 土砂災害の前には予兆現象が起きることがあります。発見したらただちに避難を開始しましょう。

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること



がけに割れ目が見える

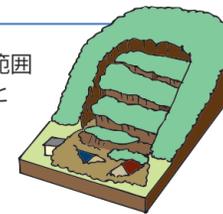


がけから水が湧き出ている

がけから小石がばらばら落ちてくる

地すべり

地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること



地面にひび割れができる



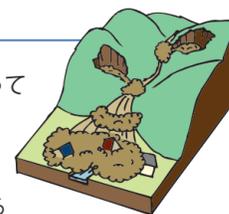
斜面から水が噴き出す



沢や井戸の水が濁る

土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること



雨が降り続けているのに川の水位が下がる



山鳴りがする

急に川の流が濁り、流木が混ざっている

このほかにも...

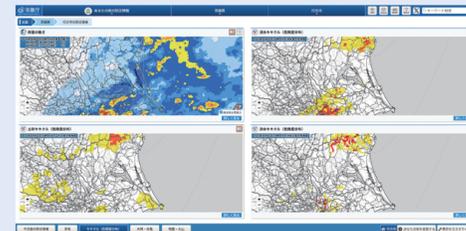
- ▶ 地鳴り、木の根のちぎれる音、岩の割れる音などがする
- ▶ ものの腐ったようなにおい (腐葉土、肥やし) におい) がする
- ▶ 小動物が異常行動 (騒ぐなど) をとる

周辺の雨や危険度を調べる

気象庁ホームページのキキクルや、テレビのデータ放送で、リアルタイムの危険度分布や雨の様子 (雨雲の動き・今後の雨) などを見ることができます。

気象庁ホームページ

URL https://www.jma.go.jp/jma/index.html

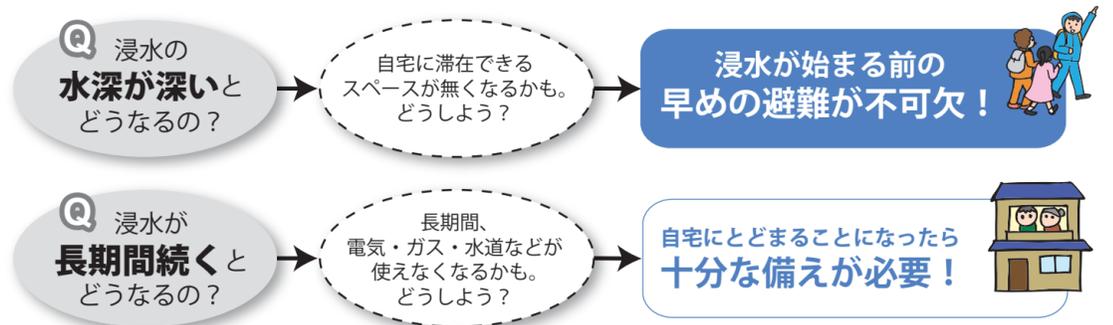


キキクル (気象庁)

逃げどきマップ

で考えよう！ 洪水・土砂災害からの避難対応

逃げどきマップは、どのような行動をどのタイミングで行うべきかを示したものです。国や茨城県が、およそ 1000 年に一度の確率で降る大雨を想定して計算した、浸水の深さ、浸水が続く長さ、洪水で家屋が倒壊するおそれのある区域に基づいて作成されています。各河川、湖の浸水状況は 28～29 ページに掲載しています。



逃げどきマップの使い方

- 1 お住まいの地区を右ページの逃げどきマップ市内全域図で確認し、逃げどきマップを開く。
- 2 逃げどきマップ上で自宅の位置の色と模様を確認する。
- 3 逃げどきマップ各ページ左側の質問項目に従って自宅の危険性を判定する。

Q1 から矢印をたどって、判定結果を確認しよう。

<p>Q1 自宅に あかみずたま が かかっていますか？ 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域</p> <p>いいえ</p>	<p>Q1 (はい) 自宅は 木造 ですか？</p> <p>いいえ</p>	<p>判定結果</p> <p>滞在不可</p>
<p>Q2 自宅に あかたしま が かかっていますか？ 2週間以上浸水が続くおそれがある区域</p> <p>いいえ</p>	<p>Q2 (はい) 自宅は 長期浸水 ですか？</p> <p>いいえ</p>	<p>判定結果</p> <p>滞在不可</p>
<p>Q3 自宅に あかたし が かかっていますか？ 土砂災害で家が壊れたり、命の危険がある区域</p> <p>いいえ</p>	<p>Q3 (はい) 自宅は 土砂災害 のおそれ ありますか？</p> <p>いいえ</p>	<p>判定結果</p> <p>滞在不可</p>
<p>Q4 ①自宅の場所は何色ですか？ ②自宅の階数は？</p> <p>2階床～軒下浸水 (3階床以上または3階以上ですか？)</p> <p>ピンク</p>	<p>はい</p>	<p>滞在不可</p>
<p>1階床～軒下浸水 (1階床下浸水)</p> <p>うすたい</p>	<p>はい</p>	<p>滞在可</p>
<p>1階床下浸水 (1階床下浸水)</p> <p>うすたい</p>	<p>はい</p>	<p>滞在可</p>

▶自宅の判定結果は？ ▶あなたの避難行動は？

滞在不可 自宅にとどまることはできません。命を守るために必ず早めの避難が必要です

滞在可 自宅の高い所への避難が可能です。まずは避難を検討しましょう。自宅にとどまる場合には十分な備えを！

4 判定結果をもとにあなたの避難行動を確認する。

滞在不可

滞在可

5 早い段階の避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討し、裏表紙に記入する。

家族で相談して、わが家の避難計画(マイ・タイムライン)も記入しよう！

わが家の避難計画(マイ・タイムライン)は、裏表紙

右のマップで自宅のある地区を探し、該当ページの逃げどきマップを見てください！

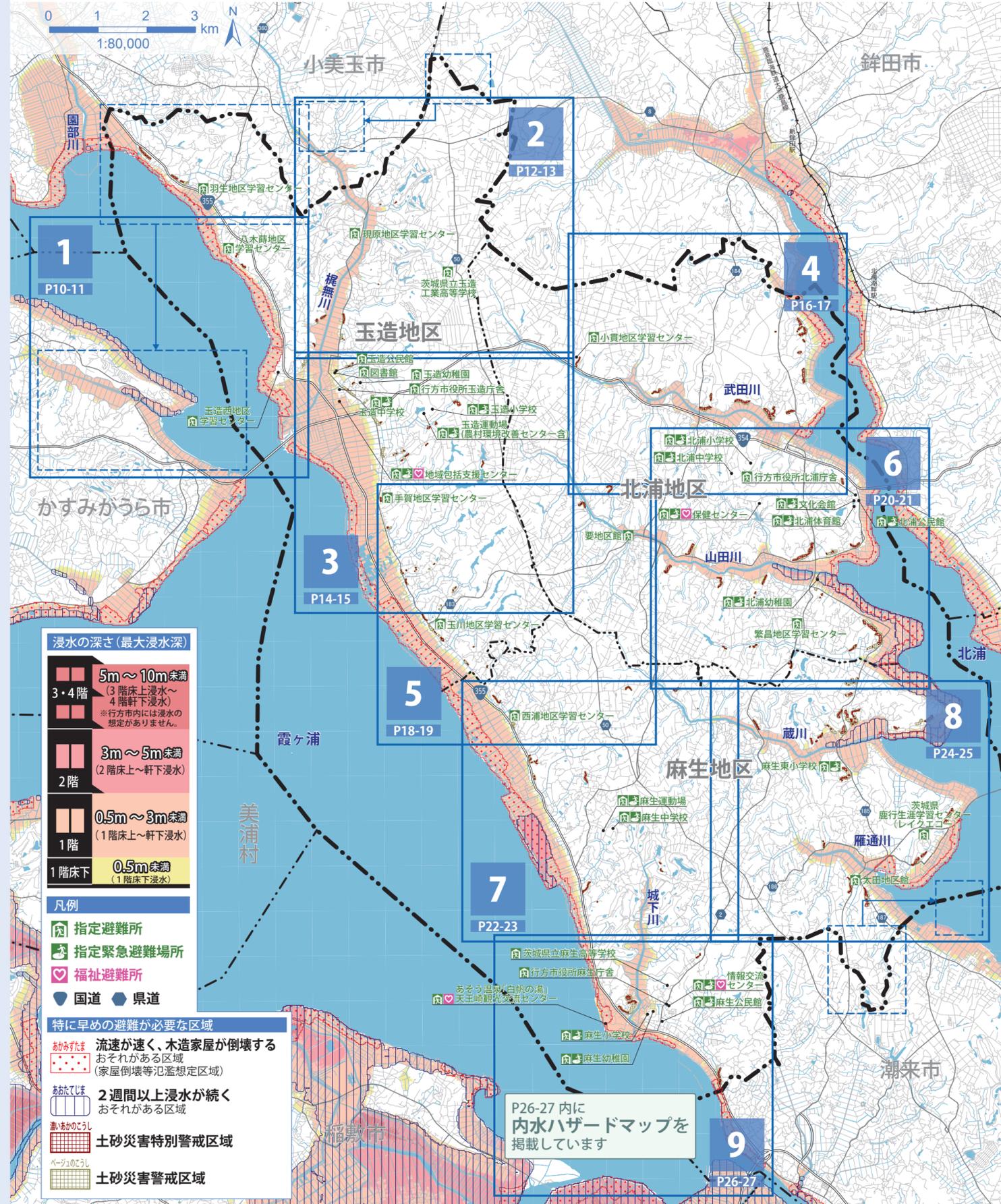
注意！ 判定結果にかかわらず、災害時にはご自身の判断で行動してください

逃げどきマップは、想定されたひとつのシナリオをもとに作成したもので、実際の洪水がそのとおりになるとは限りません。大雨時の情報や周辺の状況に注意をはらって、ご自身の判断で適切な行動を心掛けましょう。

逃げどきマップ

市内全域図

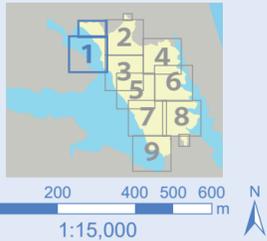
市内にどんな危険があるか、自宅が浸水したときどの方向に避難すればよいか、確認しましょう。あなたの避難行動は、逃げどきマップで確認しておきましょう。



逃げどきマップは、以下の湖や河川の洪水浸水想定区域図を重ね合わせて作成しています。
霞ヶ浦・北浦浸水想定区域図、園部川・梶無川・武田川・山田川・蔵川・雁通川・城下川浸水想定区域図

逃げどきマップ 1

Nigedoki Map



玉造地区

浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク 3m ~ 5m 未満 うすたい	あかみずたま 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	まゐりのこし 土砂災害特別警戒区域
うすきいろ 0.5m ~ 3m 未満	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	まゐりのこし 土砂災害特別警戒区域	べっしょのこし 土砂災害警戒区域
うすきいろ 0.5m 未満			

3階 3m ~ 5m 未満 (2階床上~軒下浸水)	指定避難所	▲ 水位観測所	🏥 病院
2階 0.5m ~ 3m 未満 (1階床上~軒下浸水)	指定緊急避難場所	△ 危機管理型水位計	🚔 警察
1階 0.5m 未満 (1階床下浸水)	福祉避難所	🌧️ 雨量観測所	🚒 消防
		📷 水位カメラ	🛣️ 国道
		📡 ヘリポート	🛣️ 県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。 [34ページ](#)

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に **あかみずたま** がかかっていますか？
流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域

はい → **判定結果** 自宅は木造ですか？ → はい → **滞在不可** ❌

いいえ → **判定結果** 滞在可 ○

Q2 自宅に **あおたてしま** がかかっていますか？
2週間以上浸水が続くおそれがある区域

はい → **判定結果** 滞在不可 ❌

いいえ → **判定結果** 滞在可 ○

Q3 自宅に **まゐりのこし** か **べっしょのこし** がかかっていますか？
土砂災害で家が壊れたり、命の危険がある区域

はい → **判定結果** 滞在不可 ❌

いいえ → **判定結果** 滞在可 ○

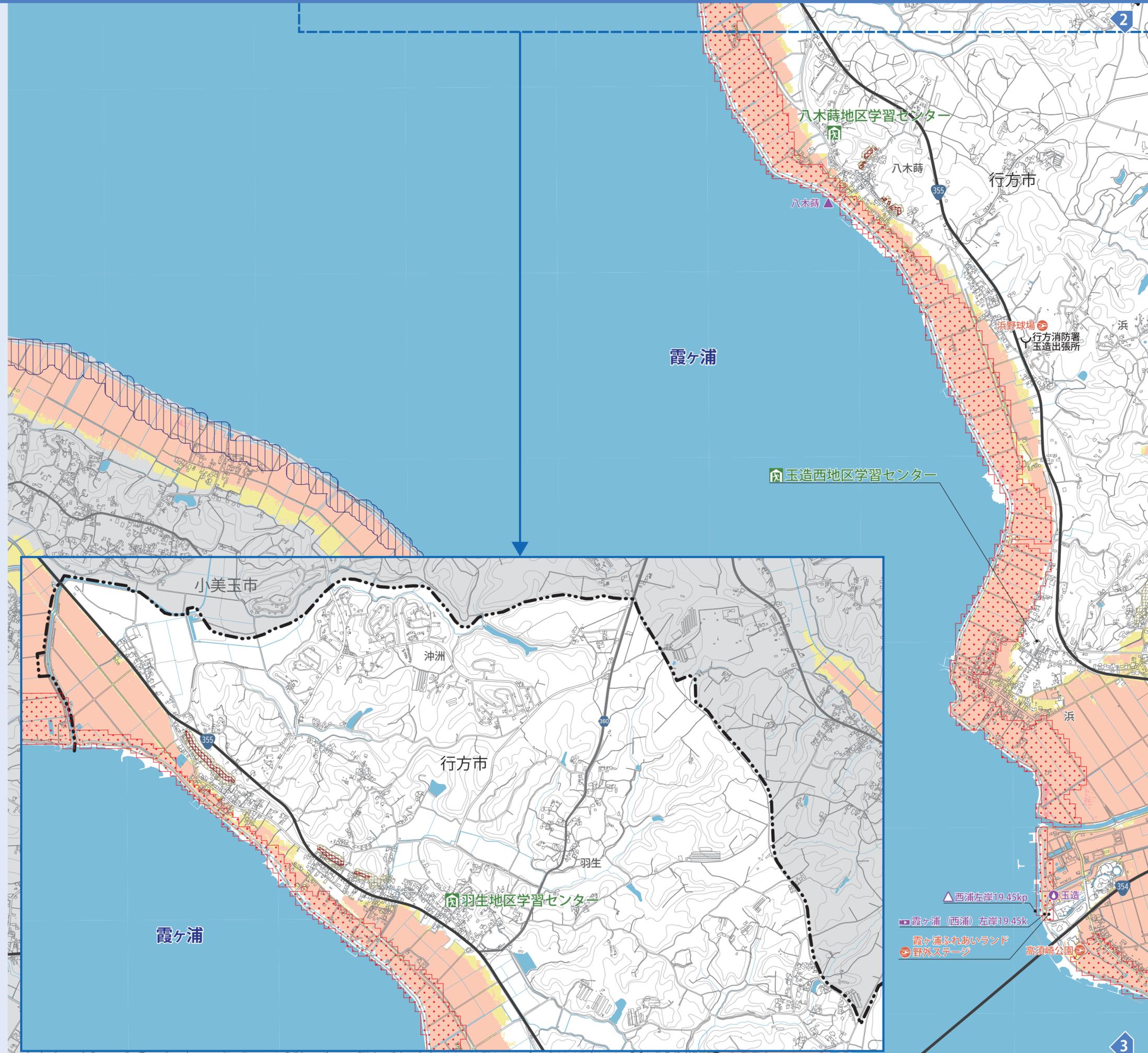
Q4 ①自宅の場所は何色ですか？ ②自宅の階数は？

2階床上~軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満	3階建て以上 または 3階以上ですか？	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○	いいえ → 滞在不可 ❌
1階床上~軒下浸水 うすたい 0.5m ~ 3m 未満	2階建て以上 または 2階以上ですか？	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○	いいえ → 滞在不可 ❌
1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満		逃げ遅れたとき 滞在可 ○	

▶ 自宅の判定結果は？ ▶ あなたの避難行動は？

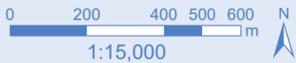
滞在不可 ❌ 自宅にとどまることはできません。 → **命を守るために必ず 早めの避難が必要です**

滞在可 ○ 自宅の高い所への避難が可能です。 → **まずは避難を検討しましょう。自宅にとどまる場合には十分な備えを！**



逃げどきマップ 2

Nigedoki Map



玉造地区 北浦地区

浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク 3m ~ 5m 未満	あかみずたま 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	あまのこし 土砂災害特別警戒区域
うすたい 0.5m ~ 3m 未満	おたてしま 土砂災害警戒区域	あまのこし 土砂災害警戒区域	
うすきいろ 0.5m 未満			

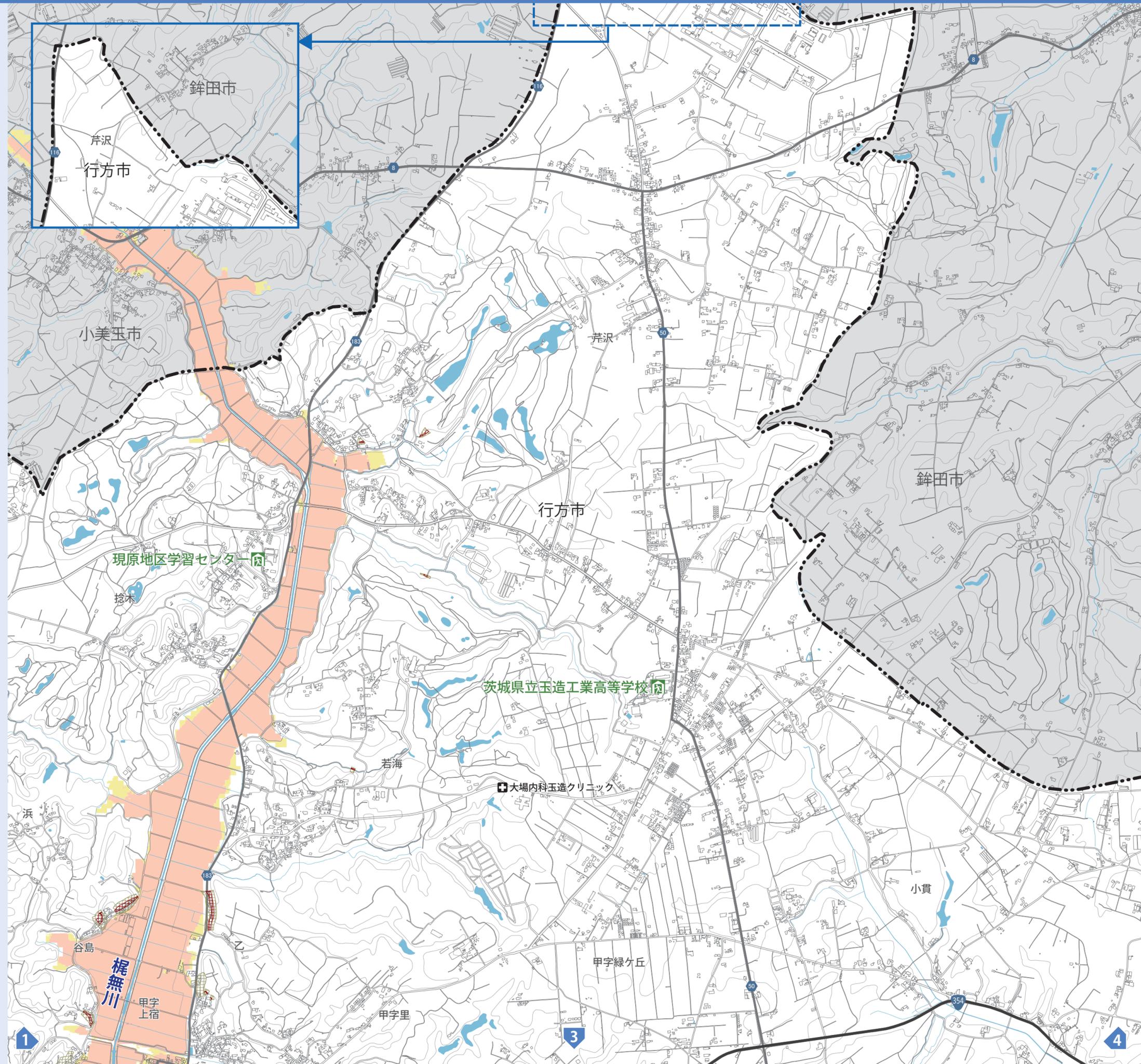
2階 3m ~ 5m 未満 (2階床上 ~ 軒下浸水)	1階 0.5m ~ 3m 未満 (1階床上 ~ 軒下浸水)	1階床下 0.5m 未満 (1階床下浸水)	凡例
指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所	水位観測所
			危機管理型水位計
			雨量観測所
			水位カメラ
			ヘリポート
			病院
			警察
			消防
			国道
			県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。 34 ページ

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に あかみずたま が かかっていますか? 流速が速く、木造家屋が倒壊 するおそれがある区域	はい	判定結果 自宅は 木造 ですか? はい	滞在不可 ❌
Q2 自宅に あおたてしま がかかっていますか? 2週間以上浸水 が続くおそれ がある区域	はい		滞在不可 ❌
Q3 自宅に あまのこし か あまのこし がかかっていますか? 土砂災害で家が壊れたり、 命の危険がある区域	はい		滞在不可 ❌
Q4 ①自宅の場所は何色ですか? ②自宅の階数は?			
2階床上 ~ 軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満	3階建て以上 または 3階以上ですか?	はい	逃げ遅れたとき 滞在可 ○
1階床上 ~ 軒下浸水 うすたい 0.5m ~ 3m 未満	2階建て以上 または 2階以上ですか?	はい	逃げ遅れたとき 滞在可 ○
1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満		いいえ	滞在不可 ❌
		いいえ	逃げ遅れたとき 滞在可 ○

自宅の判定結果は?	あなたの避難行動は?
滞在不可 ❌ 自宅にとどまる ことはできません。	命を守るために必ず 早めの避難が必要です
逃げ遅れたとき 滞在可 ○ 自宅の高い所への 避難が可能です。	まずは避難を検討しましょう。 自宅にとどまる場合には十分な備えを!

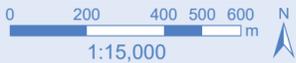


逃げどきマップ 3

Nigedoki Map



玉造地区 北浦地区



浸水の深さ(最大浸水深)

- ピンク 3m ~ 5m 未満
- うすたい 0.5m ~ 3m 未満
- うすきいろ 0.5m 未満

2階 3m ~ 5m 未満 (2階床上 ~ 軒下浸水)

1階 0.5m ~ 3m 未満 (1階床上 ~ 軒下浸水)

1階床下 0.5m 未満 (1階床下浸水)

早期の避難が必要な区域

- あかみずたま: 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 (氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域))
- あおたてしま: 2週間以上浸水が続くおそれがある区域
- まいあかぬし: 土砂災害特別警戒区域
- べーじゅのこし: 土砂災害警戒区域

凡例

- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 水位観測所
- 危機管理型水位計
- 雨量観測所
- 水位カメラ
- ヘリポート
- 病院
- 警察
- 消防
- 国道
- 県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。

34 ページ

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に **あかみずたま** が
かかっていますか?
流速が速く、木造家屋が倒壊
するおそれがある区域

はい → **判定結果** 滞在不可 ❌

いいえ → **自宅は木造ですか?**

はい → **判定結果** 滞在不可 ❌

いいえ → **Q2** 自宅に **あおたてしま** が
かかっていますか?
2週間以上浸水
が続くおそれ
がある区域

はい → **判定結果** 滞在不可 ❌

いいえ → **Q3** 自宅に **まいあかぬし** か **べーじゅのこし** が
かかっていますか?
土砂災害で家が壊れたり、
命の危険がある区域

はい → **判定結果** 滞在不可 ❌

いいえ → **Q4**

① 自宅の場所は何色ですか? ② 自宅の階数は?

2階床上 ~ 軒下浸水 **ピンク** 3m ~ 5m 未満 → 3階建て以上 または 3階以上ですか?

はい → **判定結果** 逃げ遅れたとき 滞在可 ○

いいえ → **判定結果** 滞在不可 ❌

うすたい 1階床上 ~ 軒下浸水 **うすたい** 0.5m ~ 3m 未満 → 2階建て以上 または 2階以上ですか?

はい → **判定結果** 逃げ遅れたとき 滞在可 ○

いいえ → **判定結果** 滞在不可 ❌

うすきいろ 1階床下浸水 **うすきいろ** 0.5m 未満 → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○

▶ 自宅の判定結果は?

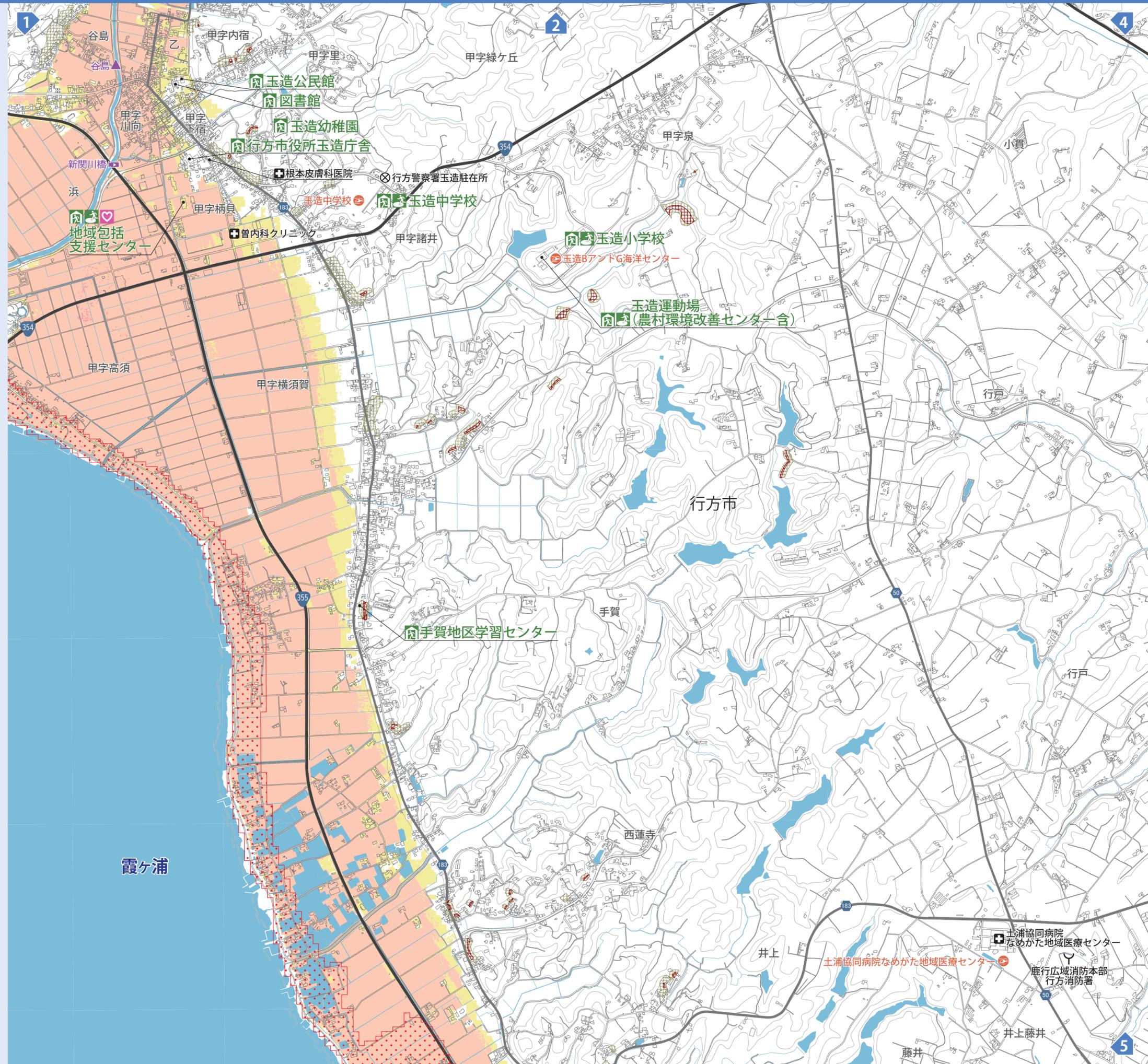
滞在不可 ❌ 自宅にとどまることはできません。

▶ あなたの避難行動は?

命を守るために必ず 早めの避難が必要です

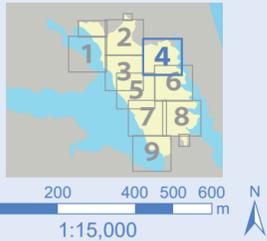
滞在可 ○ 自宅の高い所への避難が可能です。

まずは避難を検討しましょう。自宅にとどまる場合には十分な備えを!



逃げどきマップ 4

Nigedoki Map



北浦地区

浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク	3m ~ 5m 未満	あかみずたま	流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
うすだいだい	0.5m ~ 3m 未満	あおたてしま	2週間以上浸水が続くおそれがある区域
うすきいろ	0.5m 未満	まゐりのこうし	土砂災害特別警戒区域
		べーじゅのこうし	土砂災害警戒区域

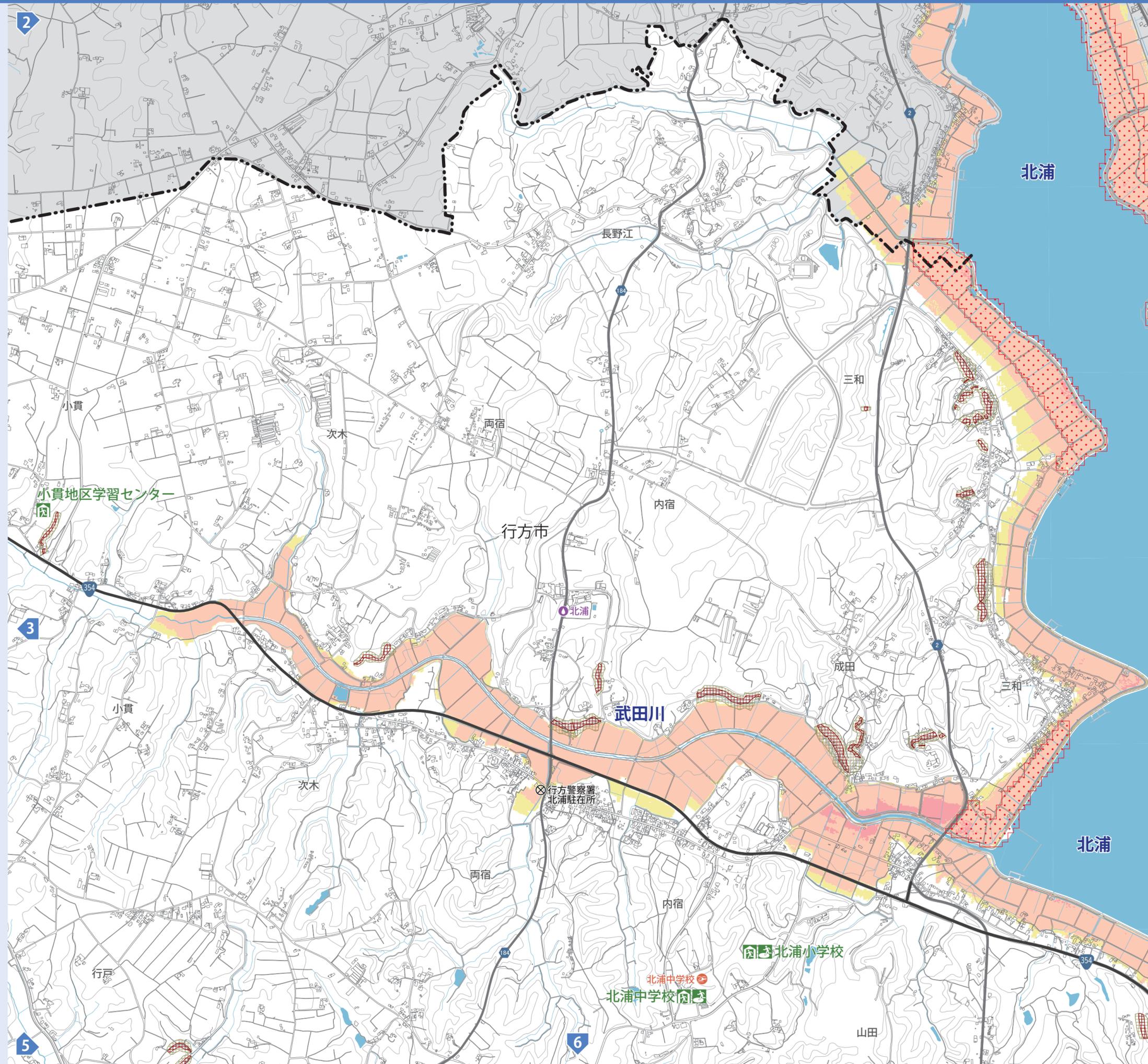
2階	3m ~ 5m 未満 (2階床上 ~ 軒下浸水)	指定避難所	水位観測所	病院
1階	0.5m ~ 3m 未満 (1階床上 ~ 軒下浸水)	指定緊急避難場所	危機管理型水位計	警察
1階床下	0.5m 未満 (1階床下浸水)	福祉避難所	雨量観測所	消防
			水位カメラ	国道
			ヘリポート	県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。 [34ページ](#)

逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に あかみずたま が かかっていますか？ 流速が速く、木造家屋が倒壊 するおそれがある区域 	Q1 (はい) 自宅は 木造 ですか？	判定結果 はい → 滞在不可 ❌ いいえ → 滞在可 ○								
Q2 自宅に あおたてしま がかかっていますか？ 2週間以上浸水 が続くおそれ がある区域 	判定結果 はい → 滞在不可 ❌ いいえ → 滞在可 ○									
Q3 自宅に まゐりのこうし か べーじゅのこうし がかかっていますか？ 土砂災害で家が壊れたり、 命の危険がある区域 	判定結果 はい → 滞在不可 ❌ いいえ → 滞在可 ○									
Q4 ①自宅の場所は何色ですか？ ②自宅の階数は？	<table border="1"> <tr> <td>2階床上 ~ 軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満</td> <td>3階建て以上 または 3階以上ですか？</td> <td>はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌</td> </tr> <tr> <td>1階床上 ~ 軒下浸水 うすだいだい 0.5m ~ 3m 未満</td> <td>2階建て以上 または 2階以上ですか？</td> <td>はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌</td> </tr> <tr> <td>1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満</td> <td></td> <td>逃げ遅れたとき 滞在可 ○</td> </tr> </table>	2階床上 ~ 軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満	3階建て以上 または 3階以上ですか？	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌	1階床上 ~ 軒下浸水 うすだいだい 0.5m ~ 3m 未満	2階建て以上 または 2階以上ですか？	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌	1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満		逃げ遅れたとき 滞在可 ○
2階床上 ~ 軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満	3階建て以上 または 3階以上ですか？	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌								
1階床上 ~ 軒下浸水 うすだいだい 0.5m ~ 3m 未満	2階建て以上 または 2階以上ですか？	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌								
1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満		逃げ遅れたとき 滞在可 ○								

自宅の判定結果は？ 滞在不可 ❌ 自宅にとどまる ことはできません。	あなたの避難行動は？ 命を守るために必ず 早めの避難が必要です
滞在可 ○ 自宅の高い所への 避難が可能です。	まずは避難を検討しましょう。 自宅にとどまる場合には十分な備えを！

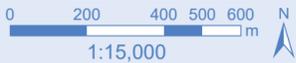


逃げどきマップ 5

Nigedoki Map



玉造地区 北浦地区 麻生地区



浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク 3m ~ 5m 未満	あかみずたま 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	あかみずたま 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
うすたいたい 0.5m ~ 3m 未満	あかみずたま 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	あかみずたま 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
うすきいろ 0.5m 未満	あかみずたま 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	あかみずたま 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
2階 3m ~ 5m 未満 (2階床以上~軒下浸水)	凡例	指定避難所	指定緊急避難場所
1階 0.5m ~ 3m 未満 (1階床以上~軒下浸水)	指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所
1階床下 0.5m 未満 (1階床下浸水)	指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所
	水位観測所	水位観測所	病院
	危機管理型水位計	危機管理型水位計	警察
	雨量観測所	雨量観測所	消防
	水位カメラ	水位カメラ	国道
	ヘリポート	ヘリポート	県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。 [34ページ](#)

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に **あかみずたま** が
かかっていますか?
流速が速く、木造家屋が倒壊
するおそれがある区域

はい → **判定結果** **滞在不可** ❌

いいえ → **判定結果** **滞在可** ○

Q2 自宅に **あおたてしま**
がかかっていますか?
2週間以上浸水
が続くおそれ
がある区域

はい → **判定結果** **滞在不可** ❌

いいえ → **判定結果** **滞在可** ○

Q3 自宅に **あかみずたま** か **あおたてしま**
がかかっていますか?
土砂災害で家が壊れたり、
命の危険がある区域

はい → **判定結果** **滞在不可** ❌

いいえ → **判定結果** **滞在可** ○

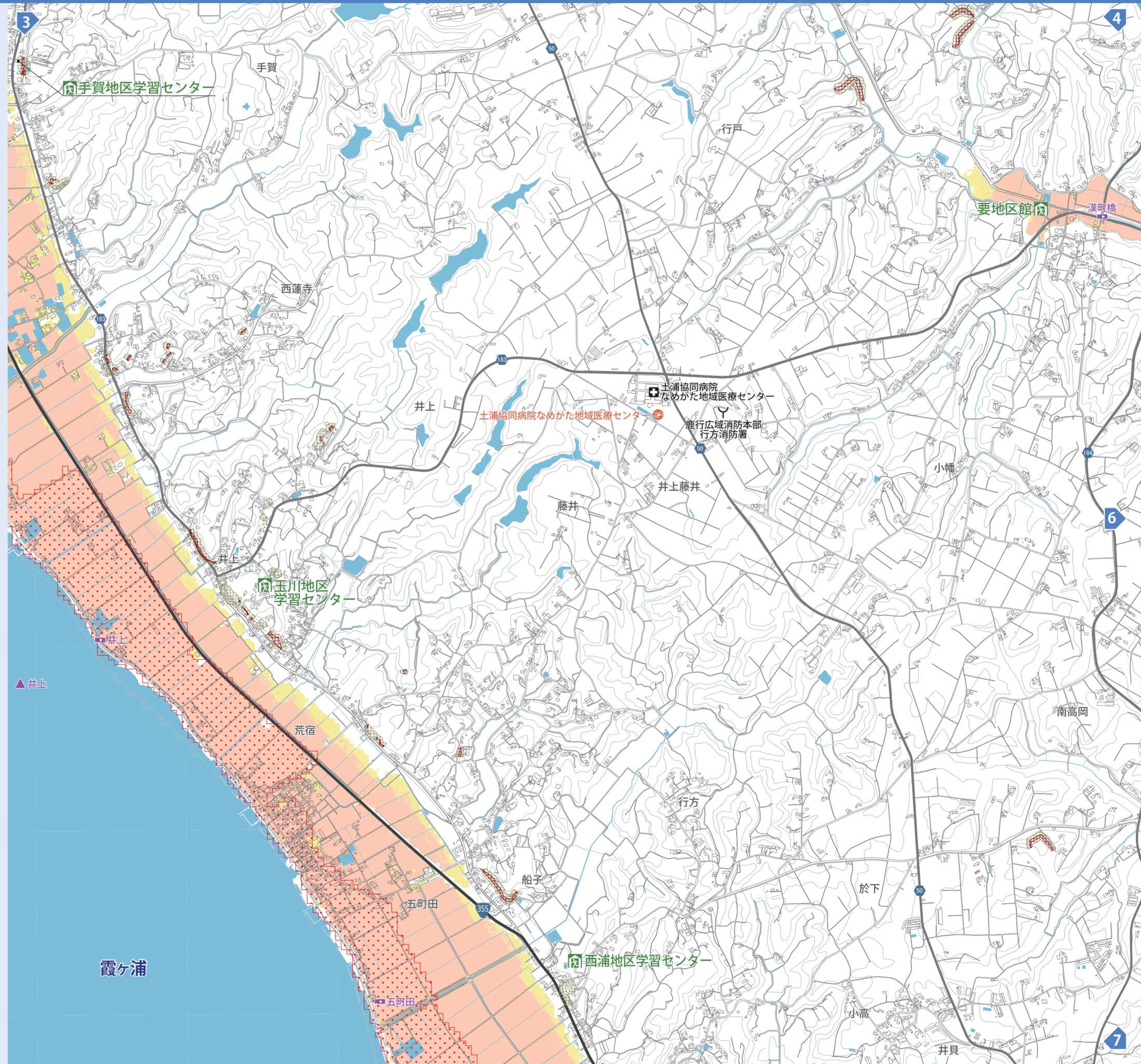
Q4 ①自宅の場所は何色ですか? ②自宅の階数は?

ピンク 3m ~ 5m 未満 2階床以上~軒下浸水	3階建て以上 または 3階以上ですか?	はい → 判定結果 滞在可 ○
うすたいたい 0.5m ~ 3m 未満 1階床以上~軒下浸水	2階建て以上 または 2階以上ですか?	はい → 判定結果 滞在可 ○
うすきいろ 0.5m 未満 1階床下浸水		逃げ遅れたとき 判定結果 滞在可 ○

▶ 自宅の判定結果は? ▶ あなたの避難行動は?

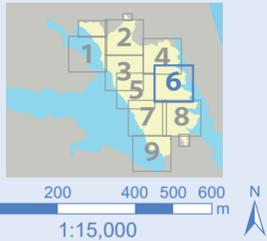
滞在不可 ❌ 自宅にとどまる
ことはできません。 → **命を守るために必ず
早めの避難が必要です**

滞在可 ○ 自宅の高い所への
避難が可能です。 → **まずは避難を検討しましょう。
自宅にとどまる場合には十分な備えを!**



逃げどきマップ 6

Nigedoki Map



北浦地区・麻生地区

浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク	3m ~ 5m 未満	あかみずたま	流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
うすだいだい	0.5m ~ 3m 未満	あおたてしま	2週間以上浸水が続くおそれがある区域
うすきいろ	0.5m 未満	まひのこうし	土砂災害特別警戒区域
		べっこのこうし	土砂災害警戒区域

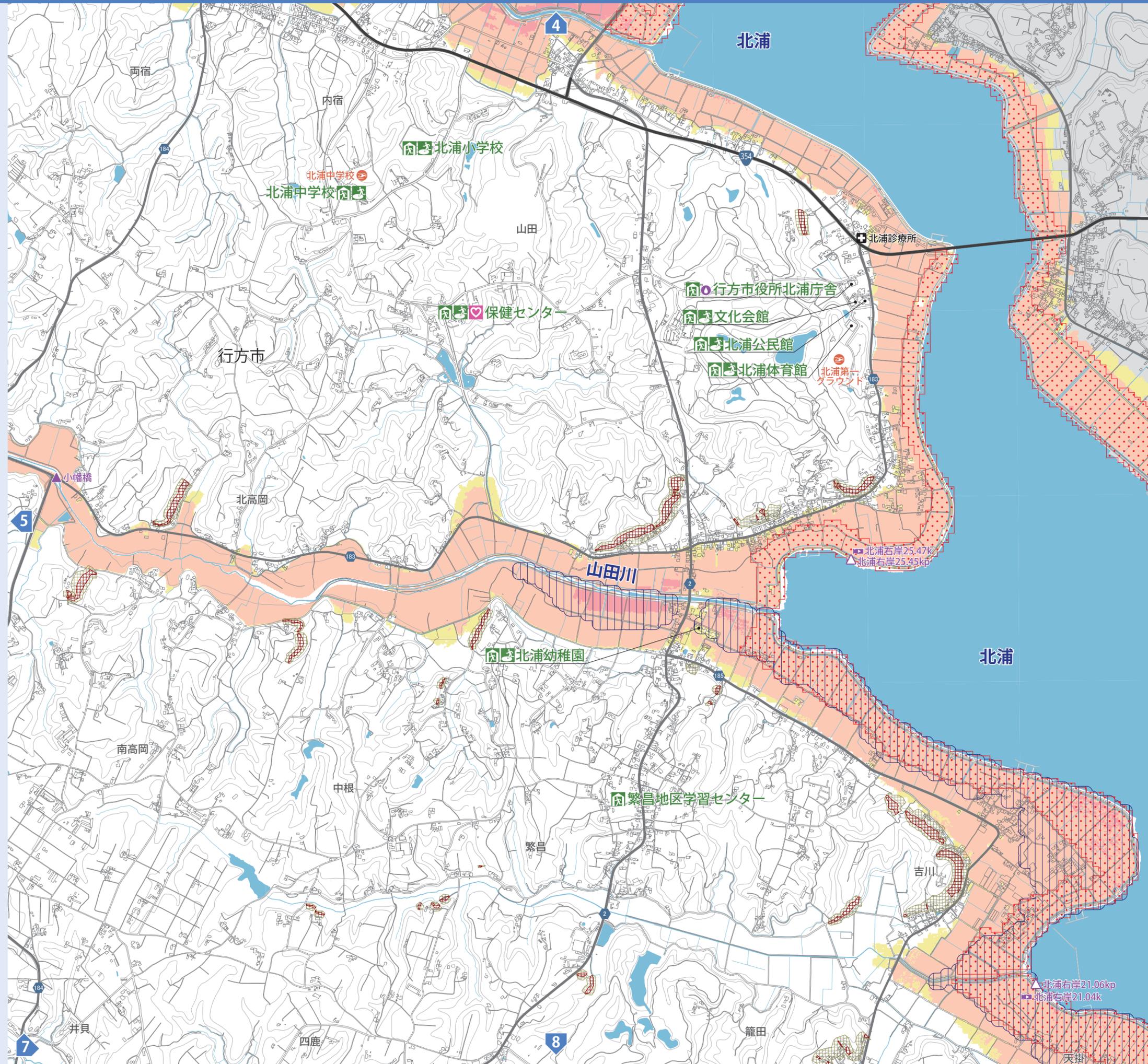
3階	3m ~ 5m 未満 (2階床上 ~ 軒下浸水)	指定避難所	水位観測所	病院
2階	0.5m ~ 3m 未満 (1階床上 ~ 軒下浸水)	指定緊急避難場所	危機管理型水位計	警察
1階	0.5m 未満 (1階床上 ~ 軒下浸水)	福祉避難所	雨量観測所	消防
1階床下	0.5m 未満 (1階床下浸水)		水位カメラ	国道
			ヘリポート	県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

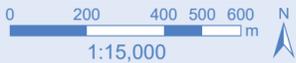
Q1 自宅に あかみずたま が かかっていますか？ 流速が速く、木造家屋が倒壊 するおそれがある区域 	はい	判定結果
いいえ	いいえ	
Q2 自宅に あおたてしま がかかっていますか？ 2週間以上浸水 が続くおそれ がある区域 	はい	判定結果
いいえ	いいえ	
Q3 自宅に まひのこうし か べっこのこうし がかかっていますか？ 土砂災害で家が壊れたり、 命の危険がある区域 	はい	判定結果
いいえ	いいえ	
Q4 ①自宅の場所は何色ですか？ ②自宅の階数は？		
ピンク 2階床上 ~ 軒下浸水 3m ~ 5m 未満 3階建て以上 または 3階以上ですか？	はい	逃げ遅れたとき 滞在可
いいえ	いいえ	滞在不可
うすだいだい 1階床上 ~ 軒下浸水 0.5m ~ 3m 未満 2階建て以上 または 2階以上ですか？	はい	逃げ遅れたとき 滞在可
いいえ	いいえ	滞在不可
うすきいろ 1階床下浸水 0.5m 未満		逃げ遅れたとき 滞在可

自宅の判定結果は？ 滞在不可 自宅にとどまる ことはできません。	あなたの避難行動は？ 命を守るために必ず 早めの避難が必要です
滞在可 自宅の高い所への 避難が可能です。	まずは避難を検討しましょう。 自宅にとどまる場合は十分な備えを！



逃げどきマップ 7

Nigedoki Map



麻生地区

浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク	3m ~ 5m 未満	あかみずたま	流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
うすだいだい	0.5m ~ 3m 未満	あおたてしま	2週間以上浸水が続くおそれがある区域
うすきいろ	0.5m 未満	まゐのこし	土砂災害特別警戒区域
		べーじゅのこし	土砂災害警戒区域
凡例			
指定避難所	水位観測所	病院	
指定緊急避難場所	危機管理型水位計	警察	
福祉避難所	雨量観測所	消防	
	水位カメラ	国道	
	ヘリポート	県道	

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。 [34ページ](#)

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に **あかみずたま** が
かかっていますか?
流速が速く、木造家屋が倒壊
するおそれがある区域

はい → **判定結果** **滞在不可** ❌

いいえ → **Q1 (はい)** 自宅は
木造
ですか?

はい → **滞在不可** ❌

いいえ → **Q2** 自宅に **あおたてしま**
がかかっていますか?
2週間以上浸水
が続くおそれ
がある区域

はい → **滞在不可** ❌

いいえ → **Q3** 自宅に **まゐのこし** か **べーじゅのこし**
がかかっていますか?
土砂災害で家が壊れたり、
命の危険がある区域

はい → **滞在不可** ❌

いいえ → **Q4**

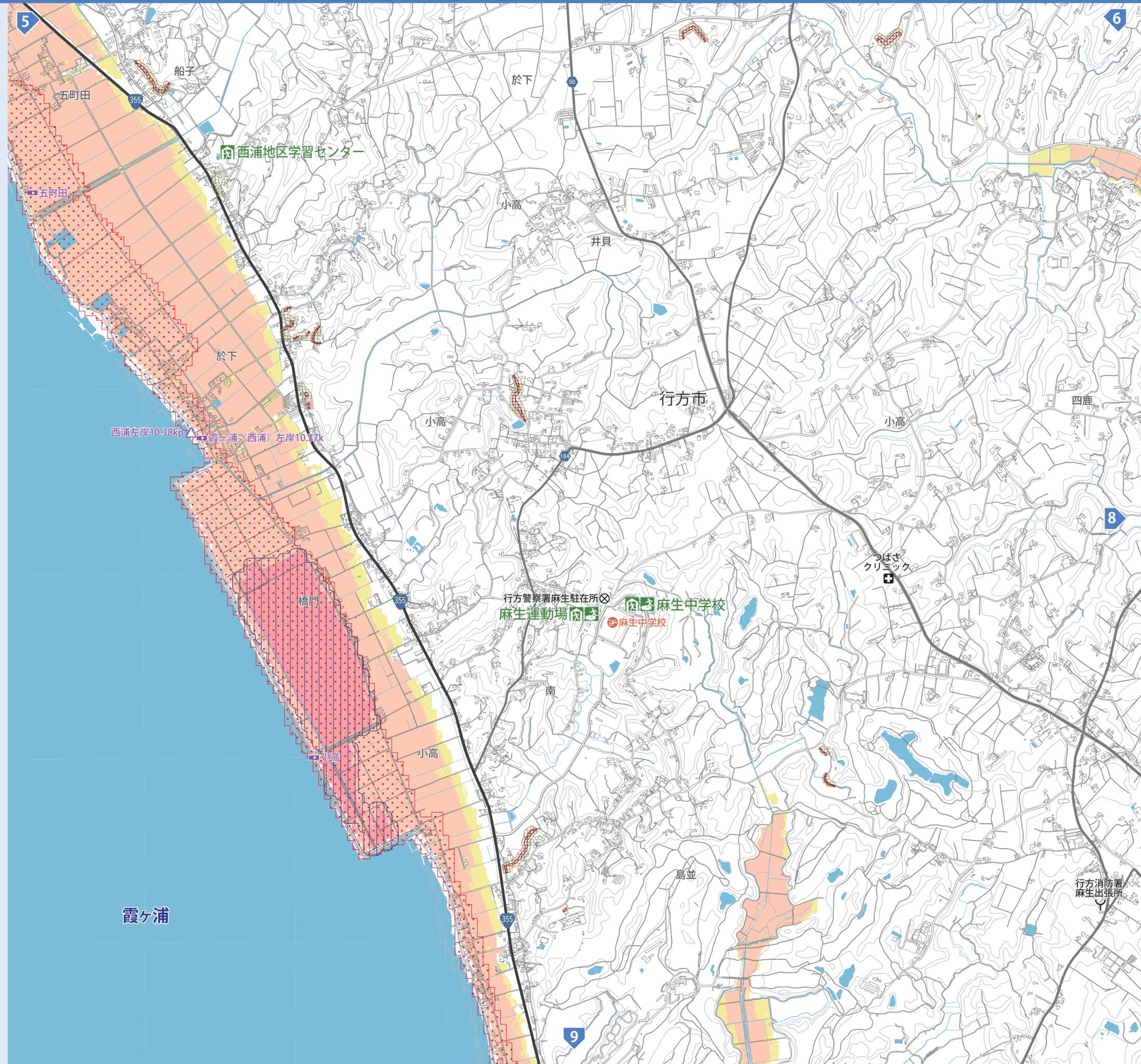
① 自宅の場所は何色ですか? ② 自宅の階数は?

2階床上~軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満	3階建て以上 または 3階以上ですか?	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○	いいえ → 滞在不可 ❌
1階床上~軒下浸水 うすだいだい 0.5m ~ 3m 未満	2階建て以上 または 2階以上ですか?	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○	いいえ → 滞在不可 ❌
1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満		はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○	

▶ 自宅の判定結果は? ▶ あなたの避難行動は?

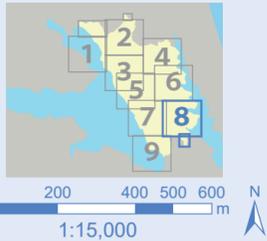
滞在不可 ❌ 自宅にとどまる
ことはできません。 → **命を守るために必ず
早めの避難が必要です**

**逃げ遅れたとき
滞在可** ○ 自宅の高い所への
避難が可能です。 → **まずは避難を検討しましょう。
自宅にとどまる場合には十分な備えを!**

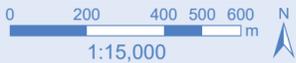


逃げどきマップ 8

Nigedoki Map



麻生地区



浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク	3m ~ 5m 未満	あかみずたま	流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
うすだいだい	0.5m ~ 3m 未満	あおたてしま	2週間以上浸水が続くおそれがある区域
うすきいろ	0.5m 未満	まゐりのこし	土砂災害特別警戒区域
		べっこのこし	土砂災害警戒区域

凡例			
指定避難所	水位観測所	病院	
指定緊急避難場所	危機管理型水位計	警察	
福祉避難所	雨量観測所	消防	
	水位カメラ	国道	
	ヘリポート	県道	

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。

▶ 逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
早めの避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に あかみずたま が かかっていますか？ 流速が速く、木造家屋が倒壊 するおそれがある区域 	Q1 (はい) 自宅は 木造 ですか？	判定結果 はい → 滞在不可 ❌ いいえ → 判定なし
Q2 自宅に あおたてしま がかかっていますか？ 2週間以上浸水 が続くおそれ がある区域 	Q2 (はい) 自宅は 長期浸水 ですか？	判定結果 はい → 滞在不可 ❌ いいえ → 判定なし
Q3 自宅に まゐりのこし か べっこのこし がかかっていますか？ 土砂災害で家が壊れたり、 命の危険がある区域 	Q3 (はい) 自宅は 土砂災害 のおそれ ですか？	判定結果 はい → 滞在不可 ❌ いいえ → 判定なし
Q4 ①自宅の場所は何色ですか？ ②自宅の階数は？		判定結果
ピンク 2階床以上～軒下浸水 3m ~ 5m 未満	Q4 (はい) 3階建て以上 または 3階以上ですか？	判定結果 はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌
うすだいだい 1階床以上～軒下浸水 0.5m ~ 3m 未満	Q4 (はい) 2階建て以上 または 2階以上ですか？	判定結果 はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌
うすきいろ 1階床下浸水 0.5m 未満	Q4 (いいえ) 1階床下浸水	判定結果 はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌

自宅の判定結果は？ 滞在不可 ❌ 自宅にとどまる ことはできません。	あなたの避難行動は？ 命を守るために必ず 早めの避難が必要です
逃げ遅れたとき 滞在可 ○ 自宅の高い所への 避難が可能です。	まずは避難を検討しましょう。 自宅にとどまる場合には十分な備えを！



逃げどきマップ 9

Nigedoki Map



麻生地区

浸水の深さ(最大浸水深)		早期の避難が必要な区域	
ピンク 3m ~ 5m 未満	あかみずたま 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)	あおたてしま 2週間以上浸水が続くおそれがある区域	あさかみずたま 土砂災害特別警戒区域
うすだいだい 0.5m ~ 3m 未満		あさかみずたま 土砂災害警戒区域	
うすきいろ 0.5m 未満			

3m ~ 5m 未満 (2階床上~軒下浸水) 2階	0.5m ~ 3m 未満 (1階床上~軒下浸水) 1階	0.5m 未満 (1階床下浸水) 1階床下
---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------

指定避難所	水位観測所	病院
指定緊急避難場所	危機管理型水位計	警察
福祉避難所	雨量観測所	消防
	水位カメラ	国道
	ヘリポート	県道

注意 災害の種類により、利用できる避難所・避難場所は異なります。詳しくは、避難施設一覧で確認しましょう。

逃げ遅れてしまったときに自宅にとどまることができるか、
 早期の避難が必要かを確認しておきましょう。

Q1 自宅に あかみずたま が かかっていますか? <small>流速が速く、木造家屋が倒壊 するおそれがある区域</small>	はい	判定結果
Q1 (はい) 自宅は 木造 ですか?	はい	滞在不可 ❌
いいえ	いいえ	
Q2 自宅に あおたてしま がかかっていますか? <small>2週間以上浸水 が続くおそれ ある区域</small>	はい	滞在不可 ❌
いいえ	いいえ	
Q3 自宅に あさかみずたま か あさかみずたま が かかっていますか? <small>土砂災害で家が壊れたり、 命の危険がある区域</small>	はい	滞在不可 ❌
いいえ	いいえ	
Q4 ①自宅の場所は何色ですか? ②自宅の階数は?		
2階床上~軒下浸水 ピンク 3m ~ 5m 未満	3階建て以上 または 3階以上ですか?	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌
1階床上~軒下浸水 うすだいだい 0.5m ~ 3m 未満	2階建て以上 または 2階以上ですか?	はい → 逃げ遅れたとき 滞在可 ○ いいえ → 滞在不可 ❌
1階床下浸水 うすきいろ 0.5m 未満		逃げ遅れたとき 滞在可 ○

自宅の判定結果は?

滞在不可 ❌ 自宅にとどまることはできません。 → **命を守るために必ず
早期の避難が必要です**

滞在可 ○ 自宅の高い所への避難が可能です。 → **まずは避難を検討しましょう。
自宅にとどまる場合には十分な備えを!**

内水ハザードマップ



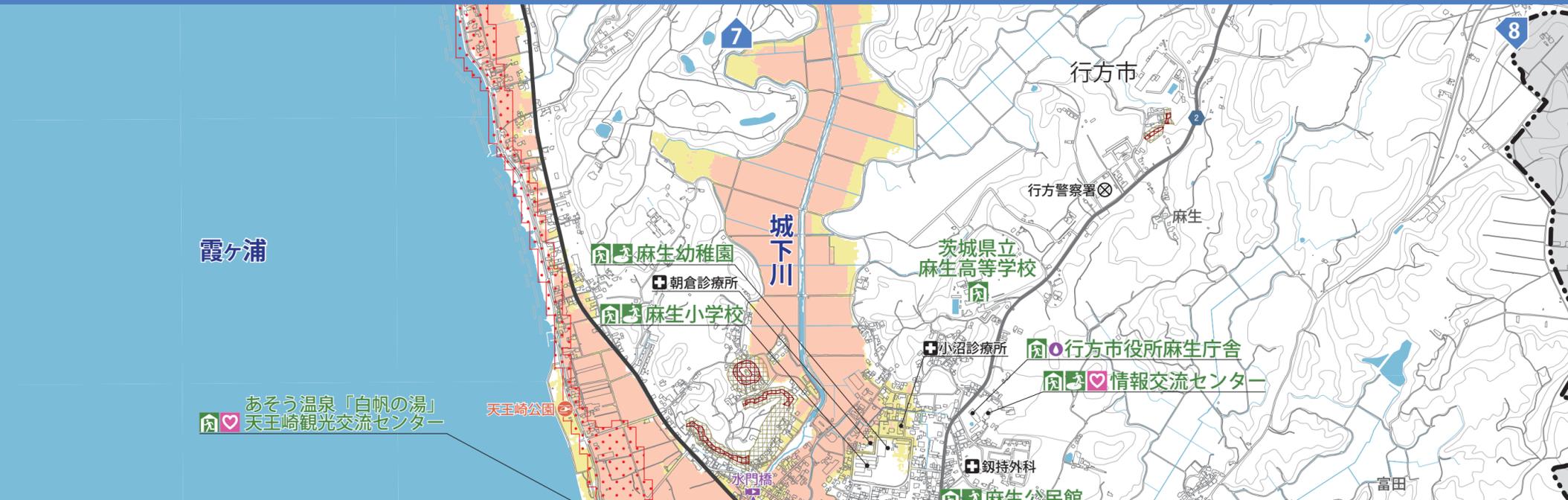
雨水出水浸水想定区域図(想定最大規模)
 指定の前提となる降雨：1時間雨量 153mm
 作成主体：行方市

この図は、令和5年度に公共下水道が整備されている地域のみで実施した調査で、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さを表した図面です。

凡例		浸水の深さ	
指定避難所	病院	1m ~ 3m 未満 (1階床上~軒下浸水)	
指定緊急避難場所	警察	1階 0.5m ~ 1m 未満 (1階床上浸水)	
福祉避難所	国道	1階床下 0.3m ~ 0.5m 未満 (床下浸水)	
	県道		

注意

- 堤防の決壊や河川からあふれた水による洪水等は考慮していません。
- この計算結果は、1つのシナリオにすぎません。マップで示した浸水の状況はあくまで1つのシナリオです。色のついていない場所でも災害が起こることがあります。



雨水出水浸水想定区域図(想定最大規模)
 指定の前提となる降雨：1時間雨量 153mm
 作成主体：行方市

この図は、令和5年度に公共下水道が整備されている地域のみで実施した調査で、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さを表した図面です。

凡例		浸水の深さ	
指定避難所	病院	1m ~ 3m 未満 (1階床上~軒下浸水)	
指定緊急避難場所	警察	1階 0.5m ~ 1m 未満 (1階床上浸水)	
福祉避難所	国道	1階床下 0.3m ~ 0.5m 未満 (床下浸水)	
	県道		

注意

- 堤防の決壊や河川からあふれた水による洪水等は考慮していません。
- この計算結果は、1つのシナリオにすぎません。マップで示した浸水の状況はあくまで1つのシナリオです。色のついていない場所でも災害が起こることがあります。

霞ヶ浦や北浦が氾濫したら

浸水の深さ

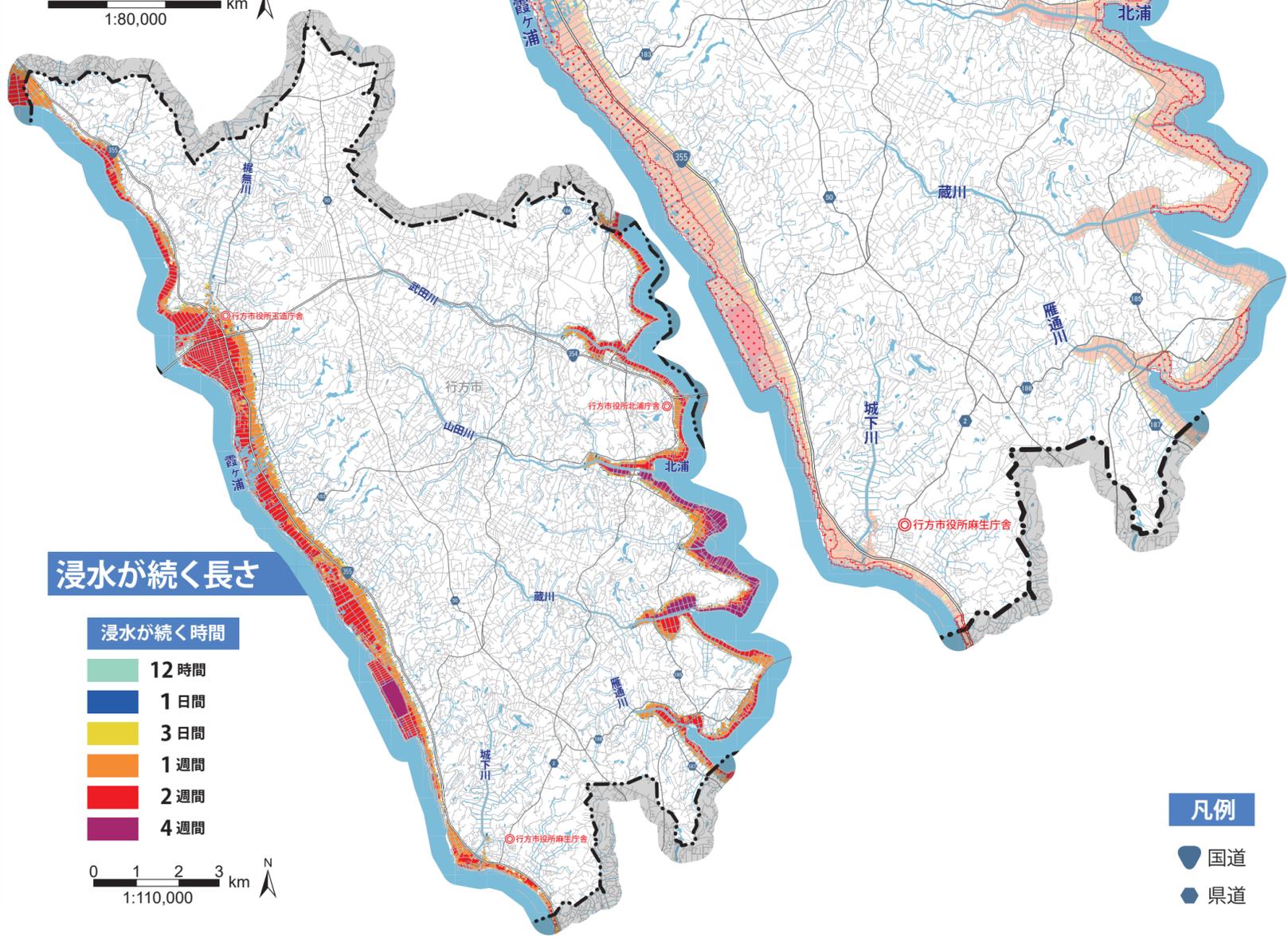
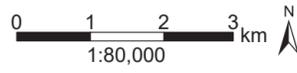
浸水の深さ(最大浸水深)

- 3m ~ 5m 未満
- 0.5m ~ 3m 未満
- 0.5m 未満

- 2階 3m ~ 5m 未満 (2階床上~軒下浸水)
- 1階 0.5m ~ 3m 未満 (1階床上~軒下浸水)
- 1階床下 0.5m 未満 (1階床下浸水)

家屋倒壊等氾濫想定区域

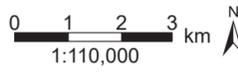
- 家屋が倒壊するおそれのある区域 (家屋倒壊等氾濫想定区域)



浸水が続く長さ

浸水が続く時間

- 12時間
- 1日間
- 3日間
- 1週間
- 2週間
- 4週間



この計算結果は、1つのシナリオにすぎません。マップで示した浸水の状況は、あくまで1つのシナリオです。色のついていない場所でも、災害が起こることがあります。

霞ヶ浦・北浦洪水浸水想定区域図(想定最大規模)
 指定の前提となる降雨: 192時間の総雨量 853mm
 指定年月日: 平成 28年 8月 18日
 作成主体: 国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所

河川が氾濫したら

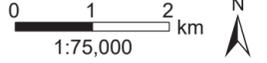
河川の洪水浸水想定区域図索引図



浸水の深さ(最大浸水深)

- 3m ~ 5m 未満
- 0.5m ~ 3m 未満
- 0.5m 未満

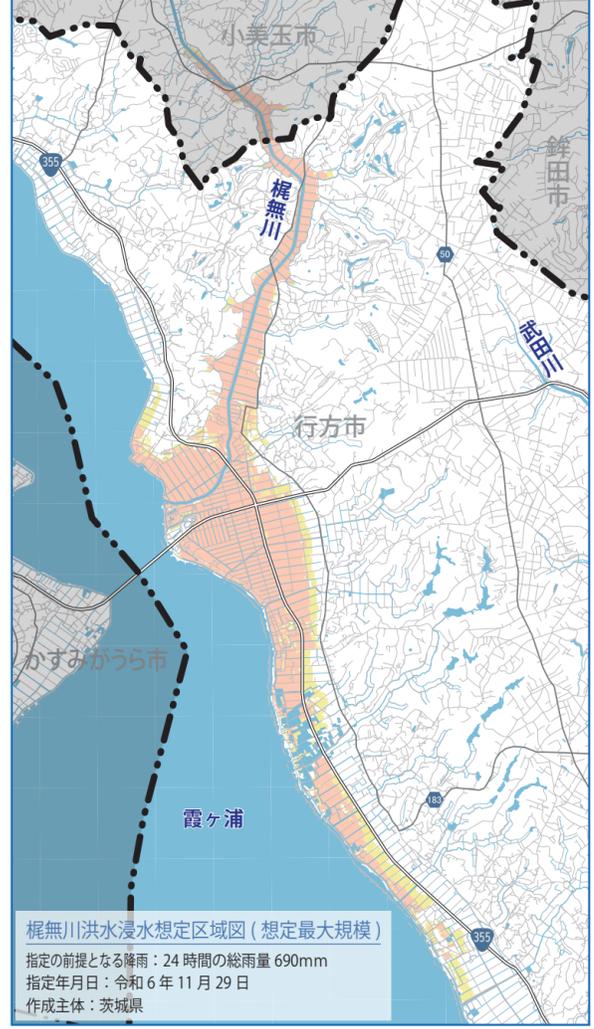
- 2階 3m ~ 5m 未満 (2階床上~軒下浸水)
- 1階 0.5m ~ 3m 未満 (1階床上~軒下浸水)
- 1階床下 0.5m 未満 (1階床下浸水)



園部川が氾濫したら(浸水の深さ)



梶無川が氾濫したら(浸水の深さ)



凡例

- 国道
- 県道

武田川が氾濫したら(浸水の深さ)



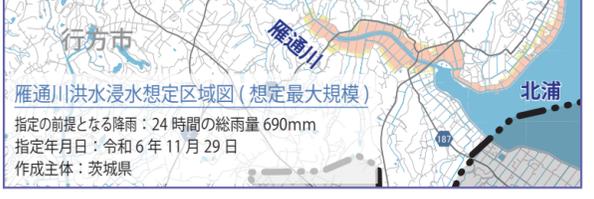
山田川が氾濫したら(浸水の深さ)



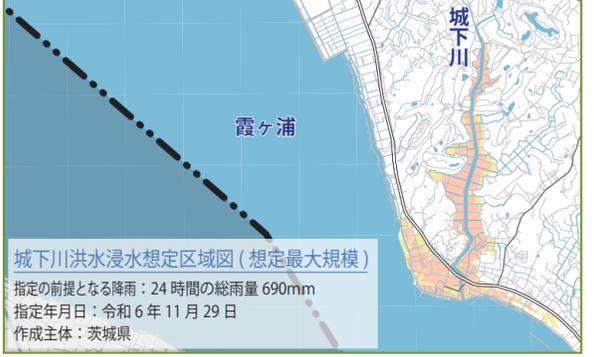
蔵川が氾濫したら(浸水の深さ)



雁通川が氾濫したら(浸水の深さ)



城下川が氾濫したら(浸水の深さ)



原則 / 事前の備え

建物の耐震化や家具の固定をしておきましょう

平成7年の阪神・淡路大震災では犠牲者の約8割が建物の倒壊や家具の転倒で命を落としています。

地震の被害は一瞬のため、起こる前の備えが第一です。特に昭和56年以前に建てられた木造住宅の場合は、必要に応じて耐震補強しましょう。

グラツときたら、まず身を守る

緊急地震速報を見聞きしたり、地震の揺れを感じたら、すぐに身を守りましょう。

揺れがおさまったら…

- ▶ 家族の無事を確認する。
- ▶ ドアを開け、出口を確保する。
- ▶ 火の始末、火の元の確認をする。

在宅避難できそうなときは…

自宅に、倒壊や火災の危険がなければ、避難所・避難場所に避難する必要はありません。

避難所に収容できる人数は限られます。また、感染症予防の観点からも、倒壊する危険がなければ自宅にとどまりましょう。

災害に備えて、食料品や飲料水、生活用品などを備蓄しておきましょう。



推奨 7日分

非常持ち出し品・非常用備蓄品は、38ページ

自宅が危険なときは、安全な親戚・知人宅や避難所・避難場所へ避難しましょう。

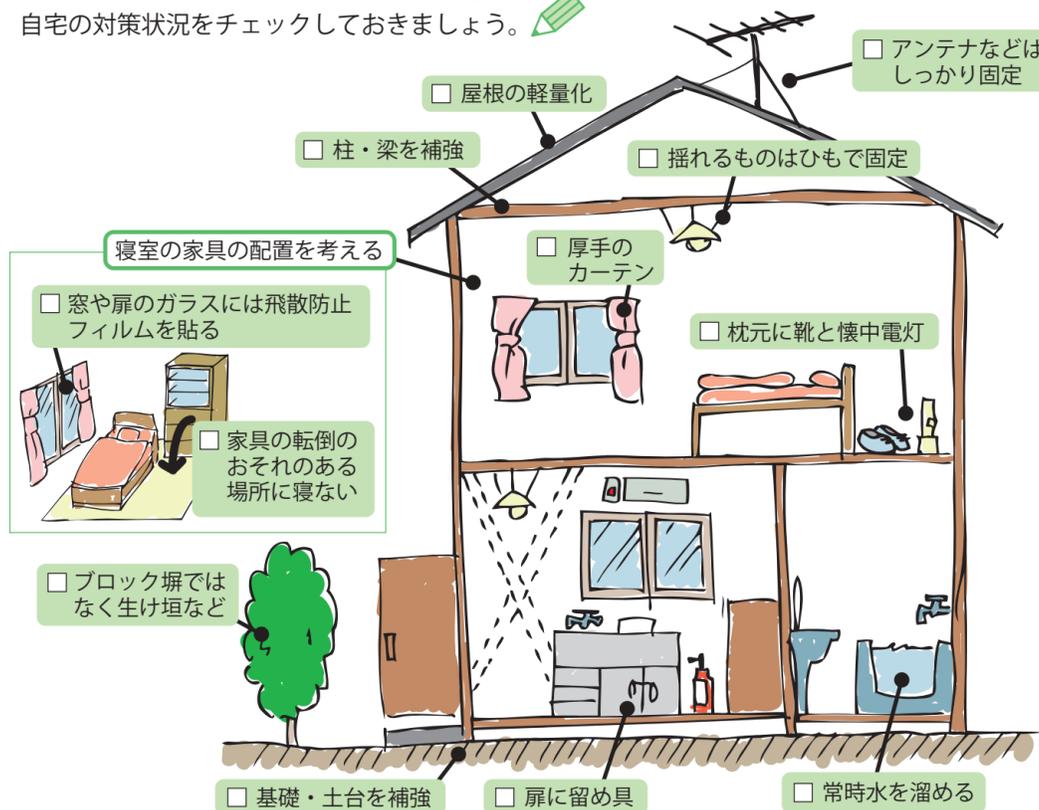
以下のようなときは避難しましょう。

- ▶ 余震により、家が倒壊する危険があるとき。
- ▶ 周辺で火災が発生しているとき。
- ▶ 余震により、がけ崩れの危険があるとき。



地震の揺れから命を守る事前の備え

次のような対策が地震被害の軽減に効果的です。自宅の対策状況をチェックしておきましょう。



家具の転倒を防ぐ

家具を固定する



※L型金具やヒートンの固定は壁の下地のあるところや横木に



※針金の太さは1ミリ以上

※ピアノの固定方法はメーカーや購入店に相談しましょう



※横揺れには弱いため、外れることがあります

地震による火災を防ぐ

火災対策用品を備える



火災警報器

感震ブレーカー

消火器

通電火災を防ぐため、地震を感じて電気をストップする感震ブレーカーを設置

※過去に地震により発生した火災の半数以上が電気によるものとなっています

※使用期限や電池切れなど、定期的に点検しましょう

グラツときたときの身の守りかた

屋内にいるとき

机やテーブルの下に入るなどして頭を守り、揺れがおさまるのを待ちましょう。

- ▶ 揺れているときに、火の始末をするのは危険です。
- ▶ 揺れがおさまったら、ドアなどを開けて出口を確保しましょう。



屋外にいるとき

建物、ブロック塀、木、電柱から離れ、かばんなどで頭を守り、小さくなって揺れがおさまるのを待ちましょう。



緊急地震速報は唯一の事前情報

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかです。この短い間に落ちてくるものや倒れてくるものを避け、あわてずに身の安全を確保しましょう。

速報が間に合わない場合もありますので、地震の揺れを感じたときは身を守る行動を心掛けましょう。

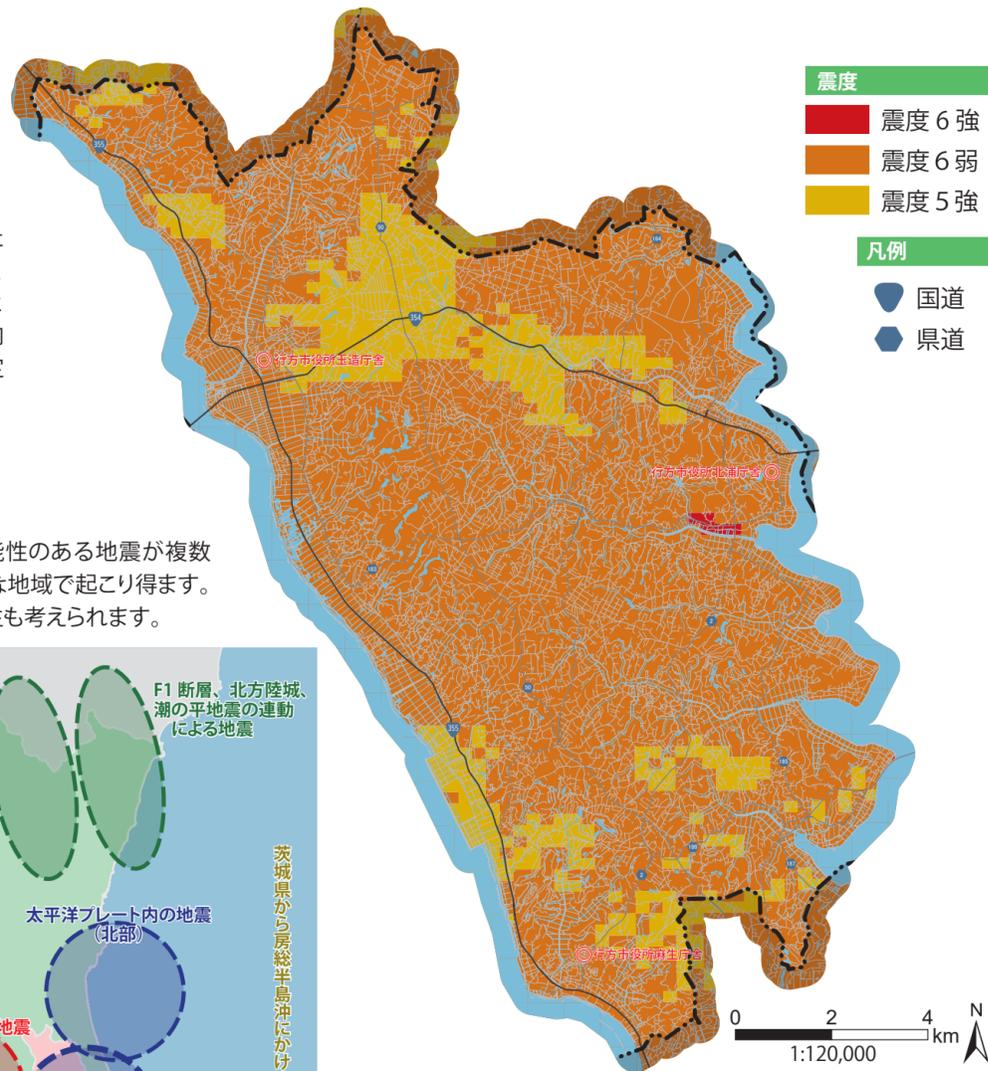


震度分布

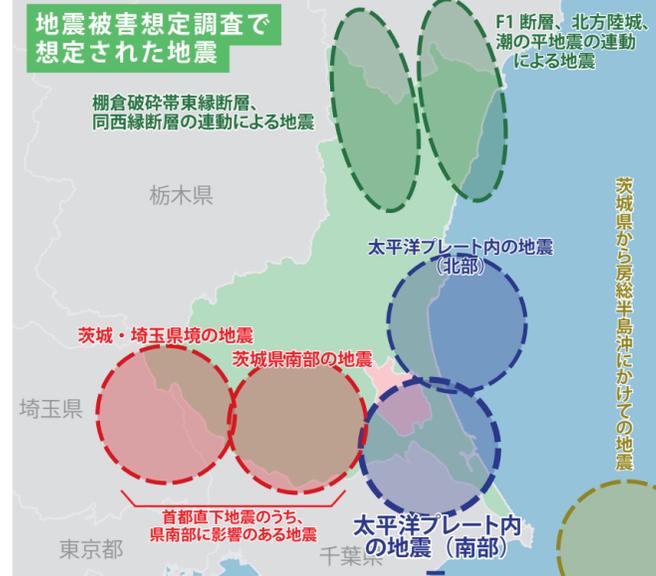
太平洋プレート内の地震(南部)
最大震度

この地図は、茨城県が実施した「地震被害想定調査」に基づき、行方市に大きな影響を及ぼすと考えられる「太平洋プレート内の地震(南部)」の地表での想定震度を示しています。

茨城県では、被害をもたらす可能性のある地震が複数想定されており、県内のさまざまな地域で起こり得ます。震源が海底の場合は、津波の発生も考えられます。



地震被害想定調査で想定された地震



太平洋プレート内の地震(南部)の発生のしかた



「太平洋プレート内の地震(南部)」は、プレート内部に力が加わって起こる地震です。海洋プレートが陸のプレートの下に沈み込む力や陸地の圧縮の力で、プレートの内部で地震が発生します。

震度階級ごとの揺れによる被害

震度 7

- ・耐震性の低い建物は、傾くものや倒れるものが増える。



震度 6 強

- ・はわないと動くことができない、飛ばされることもある。
- ・大きな地割れが生じたり、大規模な地滑りや山林の崩壊が発生することがある。



震度 6 弱

- ・立っていることが困難になる。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。



震度 5 強

- ・物につかまらなさと歩くことが難しい。
- ・固定していない家具が倒れることがある。
- ・補強されていないブロック塀が崩れることがある。



震度 5 弱

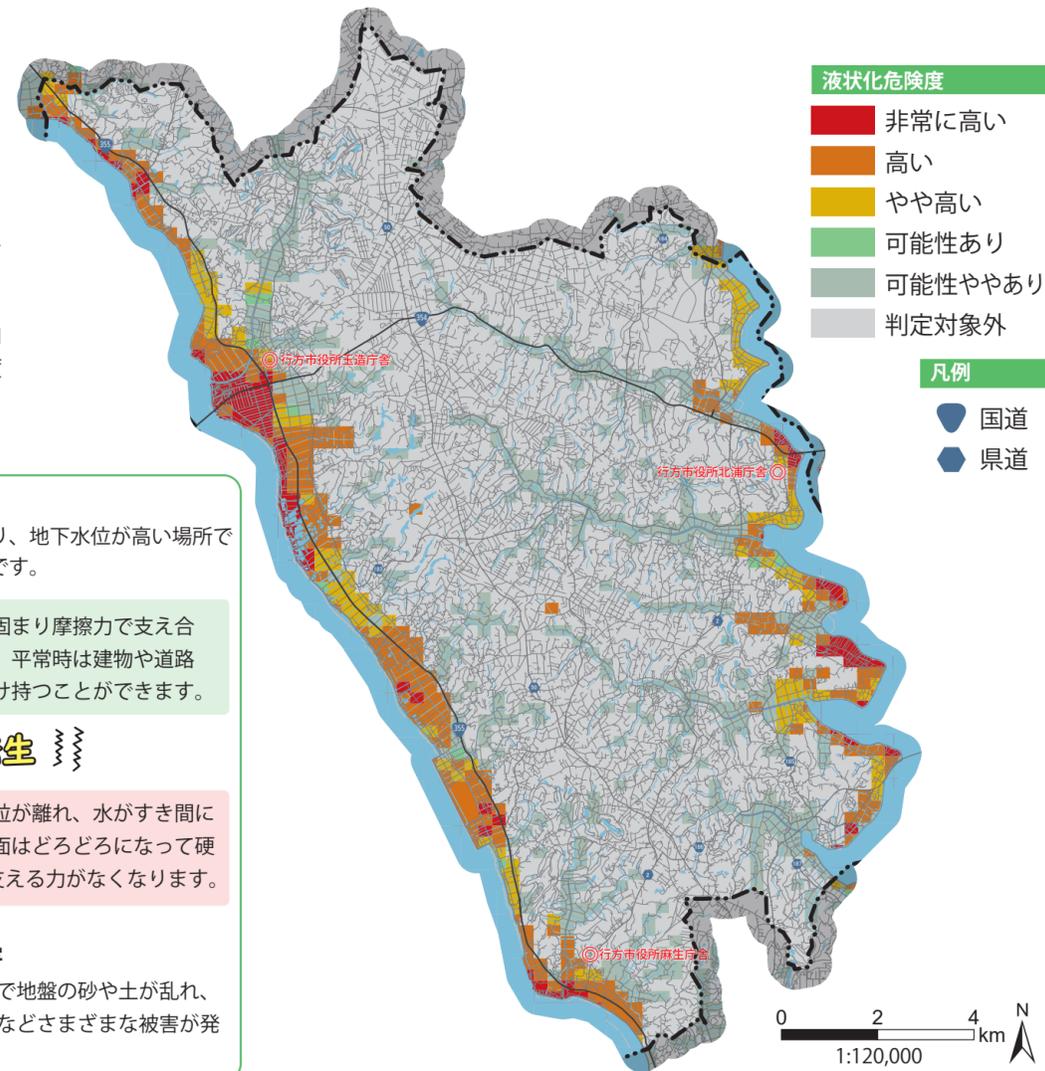
- ・大半の人が、恐怖を覚え、ものにつかまりたいと感じる。
- ・棚にある食器類や本が落ちることがある。



液状化危険度

太平洋プレート内の地震(南部)
想定液状化被害

この地図は、茨城県が実施した「地震被害想定調査」に基づき、行方市に大きな影響を及ぼすと考えられる「太平洋プレート内の地震(南部)」の液状化危険度を示しています。



液状化ってどんなこと?

液状化現象は、地下が砂の層であり、地下水位が高い場所で揺れが発生すると起こり得る現象です。

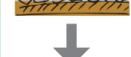
液状化前

砂粒どうしが締め固まり摩擦力で支え合い安定しています。平常時は建物や道路の重さを地盤が受け持つことができます。



液状化後

地震の揺れで砂の粒が離れ、水がすき間に入りこみます。地面はどろどろになって硬さを失い、建物を支える力がなくなります。



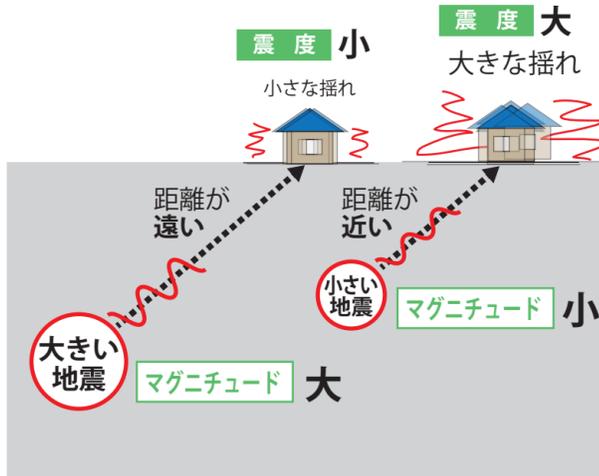
液状化による被害

地震による水の動きで地盤の砂や土が乱れ、地割れや噴砂、陥没などさまざまな被害が発生します。



震度とマグニチュードの違い

震度 揺れの大きさ
マグニチュード 地震そのものの大きさ(規模)



地震の波が地中を伝わり地面が揺れるため、距離が遠ければ大きな地震でも揺れは小さくなります。

地震が引き起こす被害

液状化による被害

これは東日本大震災で実際に発生した液状化被害の写真です。水や砂が噴き出して地面がどろどろになっていることがわかります。道路や建物にも影響が出ています。



東日本大震災での液状化被害 (一財) 消防防災科学センター

土砂災害

地震の振動によって、地すべりやがけ崩れが起こることがあります。本震の揺れだけでなく、本震後の余震や降雨などによって引き起こされることもあります。



平成 30 年北海道胆振東部地震での土砂災害 (北海道オープンデータ CC-BY4.0)

指定避難所・指定緊急避難所・福祉避難所一覽

地区	施設名	所在地	利用可否 (○利用可、×不可)		指定避難所 内	指定緊急避難場所 急	福祉避難所 心	
			水害	地震				
麻生地区	行方市役所麻生庁舎	麻生1561-9	○	○	○			
	麻生中学校	南327-3	○	○	○	○		
	麻生運動場	南269-1	○	○	○	○		
	麻生小学校	麻生1147-1	○	○	○	○		
	麻生東小学校	蔵川549	○	○	○	○		
	麻生公民館	麻生1221	○	○	○	○		
	太田地区館	矢幡742	○	○	○			
	あそ温泉「白帆の湯」天王崎観光交流センター	麻生421-3	1階は浸水の恐れ 上階は使用可能	○	○	○		○
	情報交流センター	麻生1570-1	○	○	○	○	○	
	西浦地区学習センター	行方541	○	○	○			
	麻生幼稚園	麻生1147-1	○	○	○	○		
	茨城県立麻生高等学校	麻生1806	○	○	○			
	茨城県鹿行生涯学習センター(レイクエコー)	宇崎1389	○	○	○			
北浦地区	行方市役所北浦庁舎	山田2564-10	○	○	○			
	北浦中学校	内宿390	○	○	○	○		
	文化会館	山田2175	○	○	○	○		
	北浦体育館	山田2175	○	○	○	○		
	北浦小学校	内宿358-2	○	○	○	○		
	北浦公民館	山田2175	○	○	○	○		
	要地区館	小幡711-1	×	○	○			
	保健センター	山田3282-10	○	○	○	○	○	
	繁昌地区学習センター	繁昌1180-1	○	○	○			
	小貫地区学習センター	小貫1359-3	○	○	○			
玉造地区	北浦幼稚園	繁昌212	×	○	○	○		
	行方市役所玉造庁舎	玉造甲404	○	○	○			
	玉造中学校	玉造甲2807	○	○	○	○		
	玉造運動場(農村環境改善センター含)	玉造甲3190	○	○	○	○		
	玉造公民館	玉造乙1179	○	○	○			
	玉造小学校	玉造甲3200	○	○	○	○		
	羽生地区学習センター	羽生753	○	○	○			
	玉造西地区学習センター	浜502	○	○	○			
	現原地区学習センター	捻木347-3	○	○	○			
	手賀地区学習センター	手賀2609	○	○	○			
	八木蒔地区学習センター	八木蒔328-2	○	○	○			
	玉川地区学習センター	井上1580	○	○	○			
	地域包括支援センター	玉造甲478-1	×	○	○	○	○	
	図書館	玉造乙1175	○	○	○			
玉造幼稚園	玉造甲4175	○	○	○				
茨城県立玉造工業高等学校	芹沢1552	○	○	○				

避難施設の種類

避難施設には、災害の状況や必要に応じて利用する種類があります。それぞれの特徴を知っておくことで、いざというときに落ち着いて行動することができます。

指定避難所

地震や洪水による住居の倒壊、焼失、浸水、また、河川氾濫の危険性があるなど、自宅に戻ることができない市民等が滞在するための施設です。

指定緊急避難場所

地震発生直後や河川氾濫の危険性がある場合などに、災害から身の安全を確保するために、緊急的、一時的に避難する場所です。

福祉避難所

福祉避難所とは、一般の避難者との共同生活が困難な、介護を必要とする避難行動要支援者のため、バリアフリー対応で整備された避難施設です。

要配慮者利用施設一覽は
行方市ホームページでご確認ください

要配慮者利用施設とは・・・
避難に配慮が必要な人々が主に利用する、社会福祉施設、学校、医療施設などのことです。

行方市ホームページ

URL <https://www.city.namegata.ibaraki.jp/>



避難生活の心得

避難所での生活は大変不自由です。何日も続くと体調をくずしてしまうこともあります。少しでも快適に過ごせるようにルールやマナーを守り、みんなで危機を乗り越えましょう。

お互いに助け合いましょう

避難所運営はみんなで助け合いましょう。

避難所の物資は避難所にいる人たちだけのものではありません。自宅にとどまっている人や車に避難している人へも提供します。



安心してすごせるように

高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、アレルギーなどの疾患のある人、外国人など、さまざまな人たちが一緒に生活します。お互いに配慮しましょう。

全国では避難生活の中で命を落とした事例も少なくありません。不調を感じたら、医師や保健師などに相談しましょう。また、つらそうな人がいたら、声をかけてあげましょう。



ペットと避難するときは

ペットは指定された場所でルールを守り飼育しましょう。

ペットがほかの人や動物に迷惑をかけないように日ごろからしつけし、ケージに慣れさせておきましょう。また、定期的に各種ワクチン接種を受けましょう。



感染症対策をしましょう

感染症を防ぐため、各自で対策をしましょう。

- ▶ 感染症予防グッズを持参しましょう。
- ▶ こまめにアルコール消毒しましょう。
- ▶ マスクの着用・咳エチケットを心掛けましょう。



エコノミークラス症候群を予防しましょう

食事や水分を十分に取らない状態で、長時間座っていて足を動かさないと、血液中に血栓ができやすくなります。血栓は肺塞栓症を起こすなど、命にかかります。予防のために下記の行動をこころがけましょう。

- ▶ とくどき、軽い体操やストレッチ運動を行う。
- ▶ 十分にこまめに水分を取る。
- ▶ ゆったりとした服装をし、ベルトをきつく締めない。
- ▶ かかとの上げ下ろし運動やふくらはぎを軽くもむ。
- ▶ 車中で眠るときは足をあげる。

衛生管理に気を付けましょう

清掃や換気をこまめに行いましょう。また、災害時はゴミの収集が難しくなります。分別を徹底し、ゴミを減らしましょう。

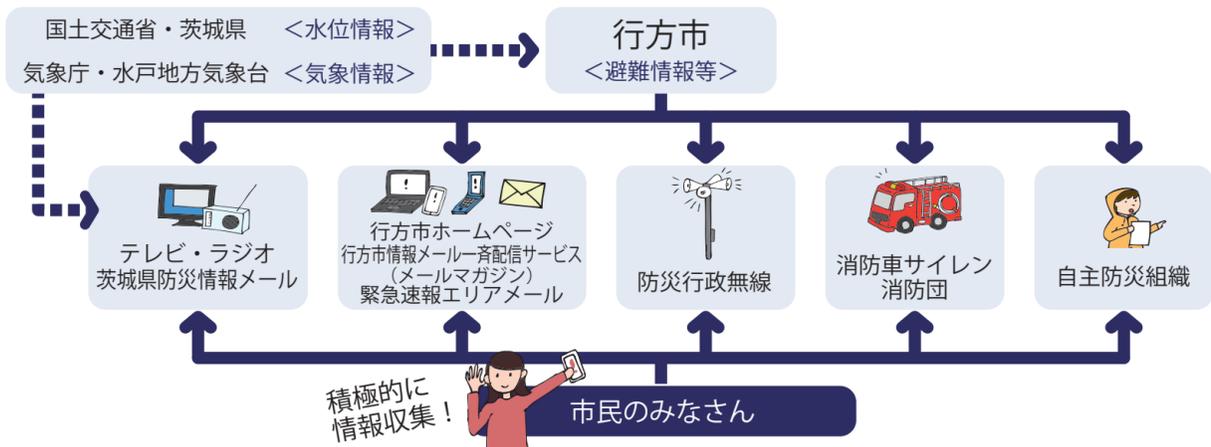
避難所のトイレは大勢の人が使用します。また、災害時には断水等により衛生状態を保つことが難しくなり、ノロウイルスなどの感染症がまん延することもあります。みんなで協力して、トイレを清潔に保ちましょう。



情報の取得方法

災害発生の危険が高まったときや災害発生時には、様々な方法で情報が発信されます。大切な情報を自ら入手できるよう、日ごろから確認しておきましょう。

情報の伝わり方



避難情報

行方市ホームページ

URL <https://www.city.namegata.ibaraki.jp/>

行方市情報メール斉配信サービス (メールマガジン)

e-mail mm_namegata_regist@ictcms.jp

記載のメールアドレスに空メールを送信するか、QRコードからサイトにアクセスし、記載の手順通りに進めることで登録できます。行方市からの防災を含む様々な情報を受け取ることができます。

緊急速報エリアメール (登録不要)

「避難指示」などの災害・避難情報をはじめとする緊急度の非常に高い情報を、市内エリアに一斉配信します。設定が必要な場合もありますので、詳しくは携帯電話会社各社にお問い合わせください。

防災行政無線

災害時の防災情報等を無線で放送します。屋外スピーカーで聞くことができます。

防災行政無線テレホンサービス (無料)

TEL 0120-340-811 (直近の定時放送のみ)

テレビで調べる (データ放送)

データ放送に対応しているテレビでは、**D** ボタンを押すことで、避難情報や雨の情報、河川の水位情報 (NHK 総合提供) を確認することができます。

ラジオで調べる

AM NHK 第1 [594kHz]
FM NHK FM [83.2MHz]
茨城放送 [94.6MHz] (水戸局)
[88.1MHz] (つくば局・日立局)

気象情報・河川水位情報

茨城県 防災・危機管理ポータルサイト

URL <https://www.bousai.ibaraki.jp/>

川の防災情報

URL <https://www.river.go.jp/>

いばらき防災情報ページ

URL https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsu/kankyo/bousaikiki/bousai/bousaitai/saku/bousai_jouhou.html

気象庁ホームページ

URL <https://www.jma.go.jp/>

茨城県防災情報メール (要登録)

e-mail touroku_bousai@mail.bousai.ibaraki.jp

国土交通省 霞ヶ浦河川事務所ホームページ

URL <https://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/>

記載のメールアドレスに空メールを送信するか、QRコードからサイトにアクセスし、記載の手順通りに進めることで登録できます。気象情報や災害情報などをメールで受信できます。

安否確認用の伝言サービス

伝言サービスは、大きな災害が発生したときに提供が開始されますが、体験利用できる期間もあります。日ごろから使い方を確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

災害時には電話がつながりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル 171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます。



災害用伝言板

NTT 及び携帯電話会社が提供する「災害用伝言板」は、災害時インターネット接続が可能な場合に利用できます。

Web 171 (NTT)

URL <https://www.web171.jp/>

ソフトバンク

URL <http://dengon.softbank.ne.jp/>

NTT docomo

URL <http://dengon.docomo.ne.jp/>

au (KDDI)

URL <https://dengon.ezweb.ne.jp/>

※災害用伝言板は、大きな災害が発生したときに提供が開始されますが、体験利用できる期間もあります。日ごろから使い方を確認しておきましょう。
※サービスの詳細については、NTT 及び携帯電話会社の説明を参照してください。

災害時の連絡先

ライフラインの契約会社は各家庭で異なるため、各自で記入しておきましょう。
災害時は電話がかかりにくい場合があります。

行政機関	TEL	URL
行方市役所 麻生庁舎	0299-72-0811	https://www.city.namegata.ibaraki.jp/
行方市役所 北浦庁舎	0291-35-2111	https://www.city.namegata.ibaraki.jp/
行方市役所 玉造庁舎	0299-55-0111	https://www.city.namegata.ibaraki.jp/
茨城県庁	029-301-1111	https://www.pref.ibaraki.jp/
鹿行広域事務組合消防本部 消防署所 行方消防署	0291-35-0119	http://rokkou-kouiki.jp/syoubou/syoubounituite
行方警察署	0299-72-0110	https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/station/namegata/index.html
ライフライン 契約会社の連絡先をご記入ください	TEL	URL
行方市泉配水場・水道課	0299-55-1108	-
電気		
ガス		
電話		
交通情報	TEL	URL
市営路線バス、デマンド型コミュニティバス	0299-72-0811	https://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/dir009196.html
鹿行広域バス「神宮あやめ白帆ライン」(関東鉄道株式会社浦葉営業所)	0299-80-0031	https://www.kantetsu.co.jp/contact
かしてつバス (関東鉄道株式会社石岡営業所)	0299-22-3384	https://www.kantetsu.co.jp/contact
霞ヶ浦広域バス (関東鉄道株式会社土浦営業所)	029-822-5345	https://www.kantetsu.co.jp/contact
日本道路交通情報センター	050-3369-6666	https://www.jartic.or.jp/
日本道路交通情報センター携帯電話短縮ダイヤル	#8011	-
防災・気象情報	TEL	URL
気象庁 (天気予報電話サービス) 177	048-177	https://www.jma.go.jp/
水戸地方気象台	-	https://www.jma-net.go.jp/mito/
国土交通省防災情報提供センター	-	https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/
国土交通省防災情報提供センター (携帯電話用)	-	https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html

非常持ち出し品

すぐに避難できるように最低限必要なものを準備しておきましょう。非常持ち出し袋には両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないかどうか背負ってみましょう。



非常持ち出し袋（リュックサックなど）に入れておくもの

- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 ▶ ミネラルウォーター（500ml ペットボトル） | <input type="checkbox"/> 衣類（上着、下着類、靴下、手袋など） | <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯（出来れば1人にひとつ） |
| <input type="checkbox"/> 保存食 ▶ レトルト食品、カンパン、缶詰（缶切り）など保存期間が長く、調理せずに食べられるもの | <input type="checkbox"/> 雨具（カッパ、かさ） | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ |
| <input type="checkbox"/> 貴重品 ▶ 現金（10円玉など小銭があれば便利）、預金通帳、印鑑、権利証書、マイナンバーカード（マイナ保険証）、免許証など | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> 洗面用具、タオル | <input type="checkbox"/> 乾電池（多めに用意） |
| <input type="checkbox"/> 医薬品 ▶ 消毒液、胃腸薬、絆創膏、ガーゼ、包帯、傷薬、風邪薬、鎮痛剤など | <input type="checkbox"/> スリッパ、うわばき | <input type="checkbox"/> 生理用品、簡易トイレ | <input type="checkbox"/> 携帯電話用充電器、モバイルバッテリー |
| <input type="checkbox"/> 感染症対策 ▶ マスク、アルコール消毒液、ウェットティッシュ、体温計、ハンドソープ、ビニール手袋など | <input type="checkbox"/> 紙皿、紙コップ、水筒 | <input type="checkbox"/> ビニール袋、古新聞紙 | <input type="checkbox"/> 家、車、バイク、自転車のスペアキー |
| <input type="checkbox"/> 食品用ラップ（止血や食器にかぶせて使う） | <input type="checkbox"/> 行方市防災ハザードマップ（この冊子） | | |

家族構成や世帯事情に応じて必要なもの

- | | |
|--|--|
| 乳幼児 ▶ <input type="checkbox"/> 離乳食 <input type="checkbox"/> 粉ミルク・液体ミルク・哺乳瓶 <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> おしりふきなど | |
| 妊婦 ▶ <input type="checkbox"/> 母子健康手帳（予防接種履歴のコピー） <input type="checkbox"/> ガーゼ <input type="checkbox"/> 新生児用品など | |
| 高齢者 ▶ <input type="checkbox"/> 入れ歯 <input type="checkbox"/> 介護食 <input type="checkbox"/> 大人用おむつなど | |
| 疾患のある方 ▶ <input type="checkbox"/> 主治医連絡先 <input type="checkbox"/> 持病薬 <input type="checkbox"/> ストーマ <input type="checkbox"/> お薬手帳など | |
| ペット ▶ <input type="checkbox"/> リード <input type="checkbox"/> ケージ・キャリーバッグ <input type="checkbox"/> 排せつ用品 <input type="checkbox"/> ペットフードなど | |
| その他 ▶ <input type="checkbox"/> メガネ <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ <input type="checkbox"/> 補聴器など | |

非常用備蓄品

避難所の備蓄品には限りがあります。また、救援物資がすぐに届かないかもしれません。自分や家族の生活必需品を日ごろから十分準備しておくで安心です。

常に備蓄しておくもの

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 日ごろの買い置き ▶ 保存性のよい食料や水を買置きし、消費したら買い足す（ローリングストック方式） | <p>災害時、物流が滞ることを想定し、多めに備蓄しておきましょう。</p> <p>ローリングストック方式</p> <p>普段食べているものを少しだけ多く買って置き、無駄なく消費</p> <p>消費する</p> <p>置いておく</p> <p>買ってくる</p> <p>いつも食べているものだから、もしものときに元気が出るね！</p> |
| <input type="checkbox"/> 食料 ▶ 水を加えて食べられる米（アルファ化米）、缶詰、カンパン、インスタント・レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど | |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 ▶ 大人1人当たり1日3リットル（最低3日分、推奨7日分） | |
| <input type="checkbox"/> 生活用水 ▶ タンクで保管など | |
| <input type="checkbox"/> トイレ用品 ▶ 簡易トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋、トイレトペーパー | |
| <input type="checkbox"/> 燃料 ▶ カセットコンロ、ガスボンベ、固形燃料 | |
| <input type="checkbox"/> 毛布・寝袋 ▶ 狭いスペースでの休息、防寒対策などに | |
| <input type="checkbox"/> 食品用ラップ ▶ 食器に敷いて節水対策、包帯の代用、防寒対策などに | |

自助・共助の重要性

地域のちから

いざというときに頼りになるのは地域のちからです



自分の命は自分で守る

- ▶ 災害を“我が事”と思い、いざというときの対応を考えておきましょう。
- ▶ 「自分は大丈夫」と思いこんだり、誰かに頼りきりにならず、主体的に災害に備えましょう。
- ▶ 自分の命を守ることが、家族や地域の命を守ることにつながります。

家族の命は家族で守る

- ▶ 災害が起きる前に、家族内でいざというときの対応を確認し、日ごろから備えましょう。

自分たちの地域は自分たちで守る

- ▶ 日ごろから、近所の人とあいさつを交わしたり、地域のイベントに参加することで、顔の見える関係をつくるよう心掛けましょう。
- ▶ いざという時には、声をかけあってみんなで避難しましょう。

自主避難計画のすすめ
みんなで決めて、みんなで避難

避難を呼びかける情報があったとしても、個人では避難をためらってしまいがちです。地域で逃げる仕組みを考えておくことで、避難の決断がしやすくなります。

日ごろから... 避難先や避難のきっかけをみんなで決めておく

その時がきたら... みんなで逃げよう！

1人では避難できないかたをみんなで把握する

例えば... 声をかけあってみんなで早めの避難

みんなで手を取り合い助け合うことが大切です

隣近所の人や地域の人と、声をかけあえる関係づくりのためにも自治会・自主防災組織の活動に積極的に参加しましょう。

わが家の避難計画

水害時の避難先

逃げどきマップで2つの避難先を探して記入しておきましょう。

早い段階の避難先

逃げ遅れたときの避難先

地震時の避難先

自宅が危険なときの避難先を記入しておきましょう。

マイ・タイムライン 自分や家族の状況に合わせて、あてはまるところにチェックをしましょう。

気象・避難情報

< 今後気象状況悪化のおそれ >

警戒レベル1

早期注意情報

とるべき行動

災害への心構えを高める

< 気象状況悪化 >

警戒レベル2

レベル2大雨注意報※
レベル2氾濫注意報※
レベル2土砂災害注意報※

とるべき行動

自らの避難行動を確認

< 災害のおそれあり >

警戒レベル3

高齢者等避難

とるべき行動

高齢者等は避難

< 災害のおそれ高い >

警戒レベル4

避難指示

とるべき行動

全員避難

< 災害発生又は切迫 >

警戒レベル5

緊急安全確保

避難の準備をチェック

いつでも避難できるよう準備する

- 防災情報の収集をはじめめる
 - テレビ
 - 行方市ホームページ
 - 防災行政無線
 - 行方市情報メールー斉配信サービス(メールマガジン)
 -
- 避難場所、避難経路を再確認
- 家族の予定を確認
- 家の周辺を片付け
- 避難しやすい服装の準備
- 非常持ち出し袋の再確認
- 携帯電話の充電
- モバイルバッテリーの確認
-
-

いよいよ避難…その前に

- 避難所の開設状況を確認
- 火の元、戸締りの確認
- 避難先を家族に連絡

雨が強くなる前、暗くなる前に早めに避難

- 非常持ち出し袋を持って避難
-
-

- 非常持ち出し袋を持って避難
-

避難のタイミングをチェック

あなたや家族の避難開始のタイミング

危険な場所にいる避難に時間がかかる方

高齢者、障害者やその支援者、妊婦や乳幼児など

警戒レベル3 高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難開始

で避難開始

危険な場所にいる全員

避難に時間がかかる方以外

警戒レベル4 避難指示

危険な場所から全員避難

で避難開始

高齢者、障害者やその支援者、妊婦や乳幼児など、避難に時間がかかる方は安全なところへ避難を開始する。



危険な場所にいる全員が安全なところへ避難を開始する。



警戒レベル4までに危険な場所から全員避難完了!

命の危険 直ちに安全確保

その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



災害状況の進展により、必ずしもこの順番で情報が出るとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が重要です。

※気象庁が発表する情報は、令和8年より大きく変わります。本マップに掲載した内容は、令和8年5月下旬から運用開始予定の新しい気象情報です。